

令和6年度
保 健 概 要

大 館 市 福 祉 部 健 康 課

目 次

1. 大館市の概要	1
2. 事務機構と主な事務分掌	3
3. 施設の概要	4
4. 保健活動の体系	6
5. 令和6年度 福祉部健康課 事業目標	10
6. 令和6年度事業計画	
(1) 母子保健事業	12
(2) 成人保健事業	16
(3) 地区組織活動育成事業	27
(4) 精神保健事業	27
(5) 感染症予防事業	28
(6) 医薬連携事業	30
(7) 学生実習指導	30
7. 令和5年度事業実績	
(1) 母子保健事業	31
(2) 成人保健事業	50
(3) 地区組織活動育成事業	80
(4) 精神保健事業	82
(5) 感染症予防事業	87
(6) 新型コロナウイルス感染症対策事業	93
(7) 医薬連携事業	94
(8) 学生実習指導	96
(9) 献血事業	96
(10) 生活衛生営業	97
(11) その他	98

1. 大館市の概要

(令和6年3月末現在)

■ 市役所の位置

秋田県大館市字中城20番地
▲ 北緯 40°16'
▲ 東経 140°34'

■ 面積

913.22km²

■ 世帯

31,251世帯

■ 人口

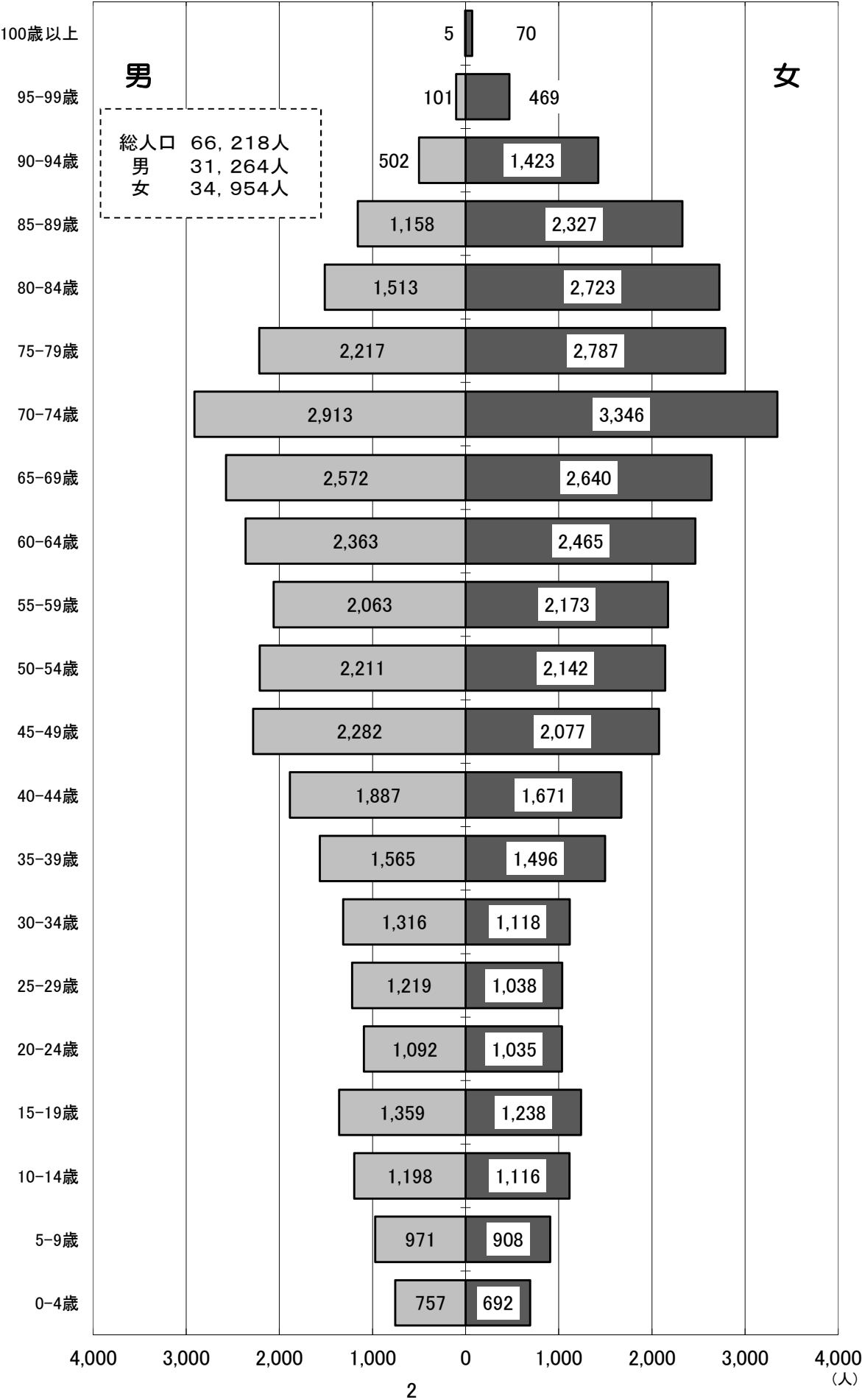
66,218人(男31,264人 女34,954人)

■ 地区別人口

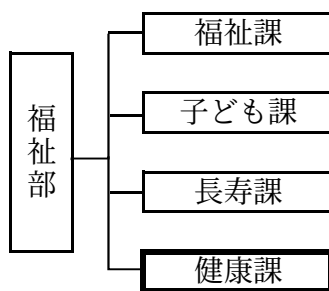
地区名	人口 (人)			世帯数
	男	女	計	
大館	12,586	14,164	26,750	13,128
釈迦内	2,783	3,202	5,985	2,811
長木	1,758	2,006	3,764	1,720
上川沿	1,050	1,192	2,242	1,006
下川沿	2,219	2,449	4,668	2,217
真中	484	559	1,043	436
二井田	894	961	1,855	806
十二所	1,332	1,525	2,857	1,493
花岡	962	1,107	2,069	1,007
矢立	672	675	1,347	646
田代	2,517	2,770	5,287	2,326
扇田	1,783	2,024	3,807	1,778
東館	924	963	1,887	787
西館	1,098	1,153	2,251	901
大葛	202	204	406	189
合計	31,264	34,954	66,218	31,251

大館市人口構成 年齢(5歳階級)別人口

令和6年3月末現在
市民課住民基本台帳より



2. 事務機構と主な事務分掌



※平成25年度
機構改革により健康
推進課から課名変更
医薬連携室を設置
※平成26年度
4係体制に変更
※令和3年2月1日
新型コロナワクチン
接種対策室設置
※令和5年度
医薬連携室、新型コ
ロナワクチン接種対
策室廃止

健康企画係

係長(事務職) 1
主査(保健師) 1
主査(事務職) 1
主任(事務職) 1
保健師 1
計 5人

- (1) 市民の健康管理施策の企画及び総括に関する事
- (2) 公衆衛生思想の普及高揚に関する事
- (3) 保健センター運営委員会に関する事
- (4) 予防接種及び感染症予防対策に関する事
- (5) 心の健康づくりに関する事
- (6) 献血に関する事
- (7) 看護学生等の実習指導に関する事
- (8) 興行場、旅館業及び公衆浴場の経営の許可等に関する事
- (9) クリーニング所、理容所及び美容所の開設の届出の受理等に関する事
- (10) 未熟児養育医療に関する事
- (11) 地域医療の推進に関する事
- (12) 医薬関係機関等との連携に関する事
- (13) 地域医療及び医療制度の普及及び広報活動に関する事
- (14) 医療関係機関の調査、分析及び調整に関する事
- (15) 休日夜間急患センターに関する事
- (16) 大館市看護師奨学基金に関する事
- (17) 所管に係る医療問題の対策に関する事
- (18) 所管施設の維持管理に関する事
- (19) 所管に係る電算システムに関する事
- (20) 所管に属する車両の管理に関する事
- (21) 課内の庶務に関する事

母子保健係

係長(保健師) 1
主査 4
(栄養士1 保健師3)
主任(保健師) 1
主任保健師 2
保健師 1
計 9人

- (1) 母子健康手帳の交付に関する事
- (2) 母子健康診査等に関する事
- (3) 母子健康相談及び健康教育に関する事
- (4) 母子訪問指導事業に関する事
- (5) 低体重児及び未熟児に関する事
- (6) 障害児保健指導に関する事
- (7) 母子歯科保健事業に関する事
- (8) 子育て世代包括支援センター事業に関する事
- (9) 不妊治療費等助成事業に関する事
- (10) その他母子保健事業に関する事

成人健診係

係長(保健師) 1
主査(保健師) 3
主任(保健師) 3
栄養士 1
計 8人

- (1) 健康診査等に関する事
- (2) がん検診等に関する事
- (3) 健康ポイント事業に関する事
- (4) その他健診事業に関する事

健康づくり係

係長(保健師) 1
主査(栄養士1 保健師2) 3
主任保健師 1
計 5人

- (1) 健康増進計画及びその推進に関する事
- (2) 健康教育及び健康相談に関する事
- (3) 訪問指導事業に関する事
- (4) 成人歯科保健事業に関する事
- (5) 食育推進に関する事
- (6) 食生活改善組織育成に関する事
- (7) その他成人の健康づくりに関する事

課長(事務職)	1
課長補佐(保健師)	1
職員	27
計	29
【内訳】	
事務職	4
保健師	22
栄養士	3

3. 施設の概要

(1) 大館市保健センター (TEL 0186-42-9055)

- ア. 所在地 秋田県大館市字三ノ丸 5 5 番地
- イ. 工期 昭和 5 5 年 7 月 8 日～5 6 年 3 月 1 7 日
- ウ. 開設 昭和 5 6 年 4 月 1 日
- エ. 敷地面積 2, 6 7 0. 5 5 m²
- オ. 建物面積 延 1, 1 5 4. 4 m² (建築面積 4 4 0. 8 m²)
 1 階 3 8 4. 2 m²
 2 階 3 6 4. 0 m²
 3 階 3 7 4. 1 m²
 塔屋 3 2. 1 m²
- カ. 建物構造 鉄筋コンクリート 3 階建
- キ. 総事業費 1 7 8, 5 7 4 千円

総 事 業 費		財 源	
区 分	金額 (千円)	区 分	金額 (千円)
本 体 工 事 費	115,500	国 庫 補 助 金	28,960
電 気 設 備 工 事 費	13,600	県 補 助 金	28,960
給排水設備工事費	22,790	起 債	79,400
附 帯 工 事 費	5,680	一 般 財 源	41,254
事 務 費 そ の 他	21,004		
計	178,574	計	178,574

ク. 各階施設

- 〈1 階〉 事務室、健康相談室1、健康相談室2、記録保存室、休憩室
- 〈2 階〉 検診室、集団指導室・小会議室、待合・展示・測定・検査室
- 〈3 階〉 会議室、倉庫、調理実習室、栄養相談室、幼児用プレイルーム

(2) 大館市休日夜間急患センター (TEL 0186-45-0223)

ア. 所在地 秋田県大館市豊町3番2号
 イ. 工期 平成9年9月8日～10年2月27日
 ウ. 開設 平成10年4月1日
 エ. 敷地面積 330.11m²
 オ. 建物面積 173.14m²
 カ. 建物構造 鉄筋コンクリート造平家建
 キ. 総事業費 85,584千円

建設費 (千円)		財源 (千円)	
建物工事費	61,600	県補助金	12,220
医療機器整備費	17,768	地方債	66,600
備品費等	6,216	一般財源	6,754
計	85,584	計	85,584

ク. 施設の概要 診察室、処置室、X線撮影室、暗室、待合ホール、医局
カルテ室、ナース室、事務室

ケ. 医療機器 X線撮影装置、X線デジタル診断装置、超音波画像診断装置
血液（生化学）自動検査装置、自動血球計数器、
解析装置付心電計

コ. 診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

サ. 診療日 夜間及び日曜日、祝日、年末年始の日中

シ. 診療時間 平日 午後7時～午後10時
土曜日 午後6時～午後10時
日曜日 } 午前9時～正午、午後1時～午後4時
祝日等 } 午後6時～午後10時

ス. 職員の配置 医師1人、看護師2人、事務1人 計4人

セ. 協力医師等 派遣協力医師 50人、看護師 7人
(医師会、総合病院、労災病院、扇田病院より輪番での医師派遣)

ソ. 調剤業務 院外処方（薬剤師会営：休日夜間薬局）

タ. その他委託 派遣医師調整業務 一般社団法人 大館北秋田医師会
薬剤管理業務 一般社団法人 秋田県薬剤師会大館北秋田支部
医事業務 東北ビル管財株式会社

4. 保健活動の体系

母子保健

- 子育て世代包括支援センター事業（母子保健法（以下「母法」という）第22条、子ども・子育て支援法第59条第1号）
- 妊産婦事業
 - 妊娠の届出受理（母法第15条）
 - 母子健康手帳の交付（母法第16条）
 - 妊産婦健康診査等（母法第13条）
 - 健康相談（母法第10条）
 - 妊産婦健康相談
 - ウエルカムベビークラス（母法第9条）
 - 妊産婦訪問指導（母法第17条）
 - 産前・産後ママサポート事業（母子保健医療対策総合支援事業実施要項に基づく）
- 乳幼児事業
 - 産後ケア事業（母法第17条の2第1項）
 - 新生児聴覚検査
 - 低体重児の届出受理（母法第18条）
 - 未熟児養育医療の給付（母法第20条）
 - 乳幼児健康診査（母法第12、13条）
 - 1か月児、4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健診、追加健診
 - 乳幼児健康相談（母法第9条）
 - 7か月児健康相談
 - 来所・電話相談
 - 乳幼児健康教室（母法第10、14条）
 - 5か月児すこやか教室（ブックスタート）
 - 離乳食講習会（5か月児、7か月児、11・12か月児）
 - 乳幼児学級
 - 訪問指導（母法第11、19条）
 - 新生児・低体重児・未熟児・乳幼児・在宅重症心身障害児
 - 乳児家庭全戸訪問事業（児童福祉法第6条の2第4項）
 - 心身障害児指導
- 歯科保健事業
 - 妊婦・幼児歯科健康診査（母法第12、13条）
 - 妊婦、1歳6か月児、3歳児歯科健康診査
 - 妊婦・乳幼児歯科保健指導（母法第9、10条）
 - ウエルカムベビークラス、7か月児健康相談
 - 1歳6か月児歯科保健指導
 - フッ化物塗布及び2歳児歯科健康診査
 - 2歳6か月児はっぴい親子教室
 - フッ化物洗口事業（母法第10条、歯科口腔保健の推進に関する法律、秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例）
- 不妊治療費等助成事業

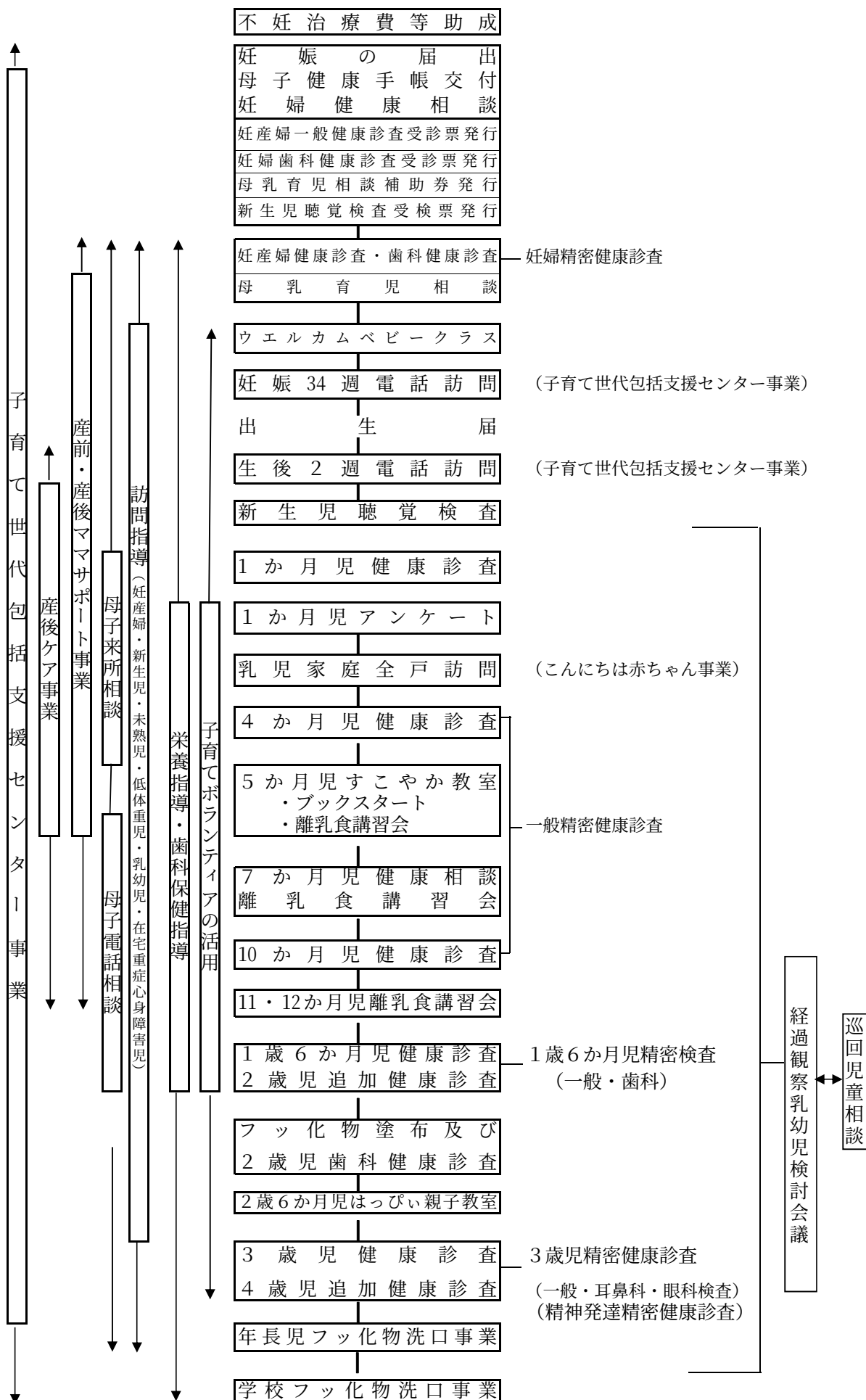
感染症予防

- 予防接種事業（予防接種法第2条）
 - 乳幼児
 - ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・Hib1期
 - 麻疹風しん1期・2期、日本脳炎1期、BCG
 - Hib、小児の肺炎球菌、水痘、B型肝炎
 - ロタウイルス
 - 児童生徒
 - ジフテリア・破傷風2期、日本脳炎2期
 - ヒトパピローマウイルス
 - 成人
 - インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん第5期
- 結核予防
 - 結核検診（感染症予防法第53条の2）

成人保健

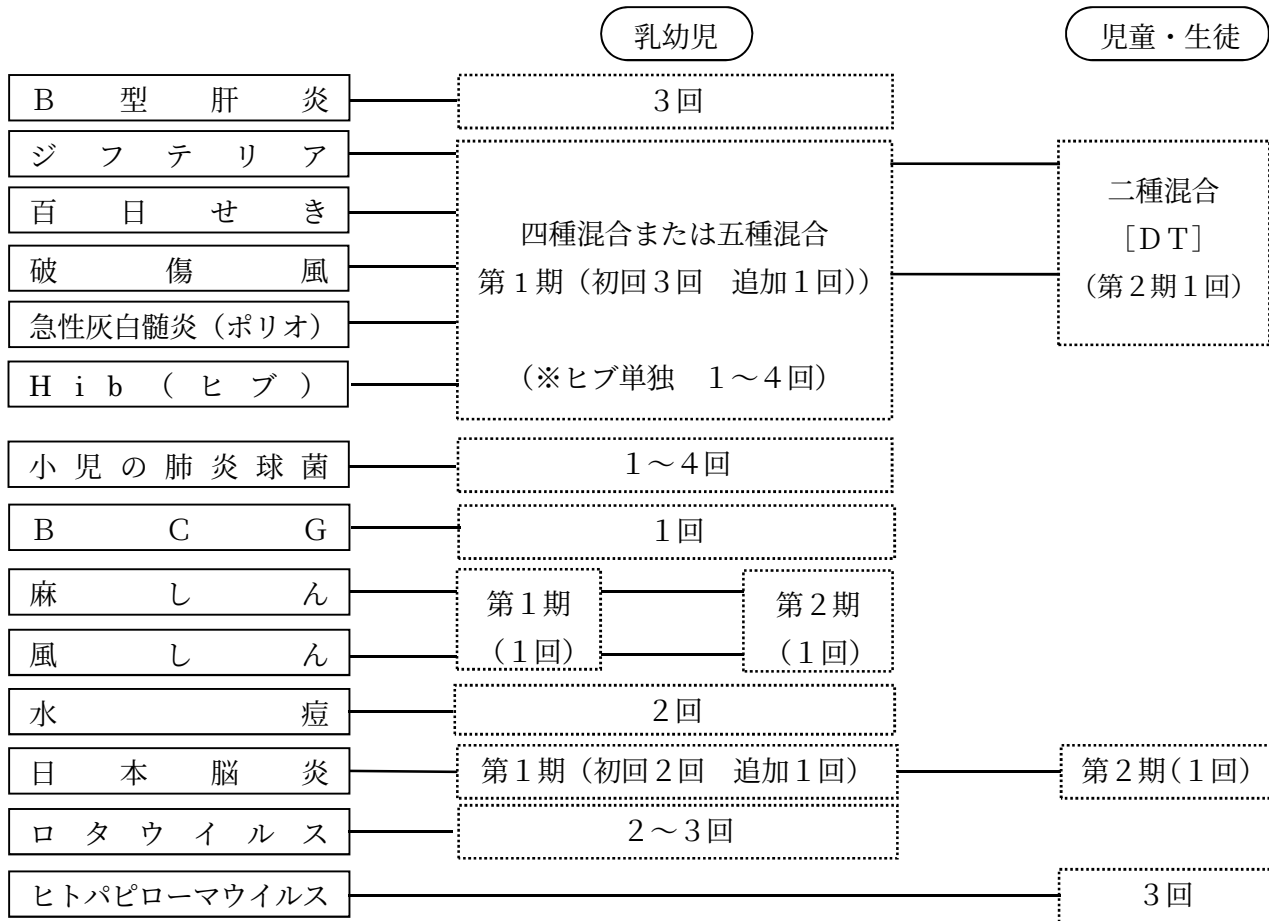
- 健康手帳
(健康増進法第17条1) 健康手帳の交付
- 健康診査等
(健康増進法第19条2) 特定健康診査非対象者等健康診査・保健指導
- がん検診等
(健康増進法第19条2)
- がん検診(胃・子宮・乳・大腸・肺・前立腺の各がん検診)
 - がん患者医療用補正具助成事業
 - 歯周疾患検診
 - 肝炎ウイルス検診
- 特定健康診査等
(高齢者の医療の確保に関する法律)
- 特定健康診査(推定1日食塩摂取量測定)・特定保健指導
 - 後期高齢者の健康診査
 - 後期高齢者歯科健康診査
- 健康教育・相談
(健康増進法第17条1)
- 集団健康教育(エンジョイエクササイズ講座、健康お役立ち講座、専門家に学ぶ健康講座、食の市民講座、チャレンジTHE減塩講座、健康☆粋いき人財育成講座、食生活改善推進員養成講座、出前講座、一般健康教育)
 - 重点健康相談(健診結果相談)
 - 総合健康相談(いきいき健康相談、来所・電話健康相談、一般健康相談)
- 訪問指導
(健康増進法第17条1 等) 成人訪問指導、重複頻回受診者訪問、重複投薬者訪問
多剤服薬者訪問*
- *高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
- 歯科保健 歯科健康教育・歯科健康相談
- 健康ポイント事業 健康ポイント事業、健康づくりチャレンジ事業所認定事業
- 介護予防事業
(介護保険法)
- 地域介護予防活動支援事業(重層的支援体制整備事業)
 - ヘルスメイト学級、ヘルスメイトによる伝達講習
 - 介護予防普及啓発事業
 - いきいき健康相談、一般健康相談・教育、出前講座
- 糖尿病重症化予防事業 糖尿病性腎症重症化予防事業、市民公開講座、普及啓発事業、大館市糖尿病サポーター育成事業
- 地区組織育成事業
- 食生活改善推進協議会
 - 結核予防婦人会
- 自殺予防対策事業
(自殺対策基本法) メンタルヘルス相談、こころのEメール相談、人材育成事業
普及啓発活動、講演会、交流サロン
- 食育推進事業
(食育基本法) 食育推進計画に基づく事業
- たばこ・アルコール対策事業
(健康増進法第25条) 喫煙・飲酒予防教室、禁煙への支援
(アルコール健康被害対策基本法) たばこの害及び受動喫煙・適正飲酒に関する情報提供

母子保健事業体系



予防接種事業体系

定期予防接種：A類疾病（発生・まん延を予防）



風しんの追加的対策（令和 6 年度までの時限措置）

風 し ん — 成人男性 — 1 回

大館市定期外予防接種（定期接種対象外となった者の救済）

麻 し ん 風 し ん — 乳幼児・児童 — 各 1 回

定期予防接種：B類疾病（個人の重症化予防）

インフルエンザ — 高齢者 — 1 回

高 齢 者 肺 炎 球 菌 — 高齢者 — 1 回

新型コロナウイルス感染症 — 高齢者 — 1 回

予防接種助成事業（任意予防接種の接種料金を一部助成）

小児インフルエンザ — 乳幼児・児童・生徒 — 2 回

お た ふ く か ぜ — 乳幼児 — 1 回

風 し ん — 妊婦に関連するかた — 1 回

帯 状 疱 疹 — 成 人 — 1～2 回

5. 令和6年度福祉部健康課 事業目標

施策目標（おおだて未来づくりプラン 分野別戦略1 命を育む暮らしづくりより）

- 未来と希望を守る子育て支援と家族にやさしい社会の実現
- みんなで取り組む健康づくり
- 機能分担と連携による持続的な医療の提供

＜健康企画系の目標＞

1. 風しん抗体検査等事業の追加的対策
2. 予防接種事業の推進
3. こころの健康づくりの推進（ひきこもり支援と自殺対策）
4. 感染症予防対策の推進
5. 生活衛生営業施設管理の指導と適正化
6. 献血事業の推進
7. 大館・北秋田地域医療推進学講座設置による医療連携の構築、事業の推進
8. 休日夜間急患センターの円滑な運営
9. 医療の人材と資源の確保の推進

＜母子保健系の目標＞

1. こども家庭センター開設の準備
2. 第3期子ども・子育て支援事業計画（母子保健計画含む）策定
3. 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
4. おおだて出産・子育て応援事業の円滑実施と交付金制度化の準備
5. 歯科保健事業の受診率向上
6. 乳幼児健診未受診児の状況把握と支援及び乳幼児健診の充実
7. 不妊治療費助成の円滑な実施
8. 乳幼児期からの健康的な生活習慣の確立（メディアコントロール）

＜成人健診系の目標＞

1. 特定健康診査受診率向上
2. 子宮がん等がん検診受診率向上
3. 歯周疾患検診の受診率向上

4. 特定保健指導の参加率向上
5. 後期高齢者の健康診査受診率向上
6. がん検診要精検者の受診率向上
7. 特定健康診査等の要精検者の受診率向上
8. 健康ポイント事業の推進

<健康づくり系の目標>

1. 第3次大館市食育推進計画の評価及び次期計画策定
2. 第3次健康おおだて21の推進
3. 糖尿病重症化予防（腎症重症化予防含む）の推進
4. 生活習慣病予防のための減塩の推進(推定1日食塩摂取量測定結果を活用した講座開催を含む)
5. 働き世代の健康づくりの推進
6. 健康づくり人材育成
7. 関係課と連携した保健事業と介護予防の一体的事業の推進

令和6年度母子保健事業計画

(1) 母子保健事業

太字ゴシック 新規

事業名		目的	内 容	対象者	会 場	時期 回数	実施予定数 事業開始年度
母子健康手帳の交付		母と子の一貫した健康管理と健康の保持増進に役立てる。	妊娠届出者に対して、母子健康手帳を交付	妊婦 妊婦の夫	保健センター	通年	293人
低体重児届出の受理		低体重児、中でも未熟児の早期把握により養育支援に努める。	・保護者からの低体重児の届出受理 ・医療機関からの「未熟児出生連絡票」の受理	出生時体重2,500g未満の児	保健センター	通年	25人 平成19年度 県より移譲 平成25年度 市事業
未熟児養育医療給付に関する事務		養育のために病院または診療所に入院することを必要とする新生児に対し、その養育に必要な医療の給付事務を行う。	・保護者からの申請受理 ・未熟児養育医療の決定 ・養育医療券の交付、給付	体の発育が未熟なまま生まれて入院が必要な新生児	保健センター	通年	22件 平成21年度 県より事務移譲（申請・決定・交付）平成25年度から市事業
健康 診 査	妊産婦健康診査及び新生児聴覚検査等	妊娠時、出産後の疾病の早期発見・早期治療を促進し、妊産婦の健康管理の向上を図る。 また、新生児の健康管理の充実及び経済的負担の軽減のため聴覚検査を実施し、先天性の聴覚障害を早期に発見し、早期に適切な措置が講じられるようにする。 母子健康手帳の交付と同時に受診票等を交付する。	〈県内・弘大附属病院〉 秋田県産婦人科医会・弘大附属病院と委託契約 〈その他の県外〉 申請後に助成（償還払い） ・妊婦健康診査 16回（多胎妊娠の場合、6回追加） ・子宮頸がん検査 1回 ・クラミジア検査等 1回 ・妊婦精密健康診査 1回 ・産婦健康診査 1回 ・母乳育児相談補助 3回 ・新生児聴覚検査 1回（確認検査含む）	妊婦、産婦 新生児	医療機関 助産院等	通年	293人 平成9年度 県より移譲 平成15年度 一部県補助（母体健康増進支援事業） 平成25年度 地方交付税措置
	妊婦歯科健康診査	妊婦自身の口腔衛生の向上を図ると共に、胎生期からの子どものむし歯予防や生涯を通じた口腔衛生思想の普及を図る。	秋田県歯科医師会と委託契約（個別健診） 1回 ・問診 ・診察 ・保健指導	妊婦	歯科 医療機関	通年	210人 平成15年度から県の母体健康増進支援事業
	1か月児健康診査	身体発育、精神運動発達を確認し、疾病の早期発見・予防に努める。	〈医療機関委託〉 市立総合病院、弘大附属病院 〈その他の医療機関〉 申請後に助成（償還払い）	1か月児	指定医療機関	通年 各医療機関指定日	293人 令和6年度
	4か月児健康診査	また養護や育児不安等の問題に対し適切な指導を行う。	〈医療機関委託〉 市内小児科、医師会契約 〈個別健診〉 ・問診 ・身体計測 ・診察 ・保健指導 ・栄養指導	4か月児	指定医療機関 市内3小児科		293人 平成9年度 県より移譲
	10か月児健康診査			10か月児			293人 平成4年度
	1歳6か月児健康診査	身体面及び精神発達面の診査を実施し、適正な指導を行うことにより幼児の健全な育成を図る。	〈集団健診〉 ・問診 ・身体計測 ・歯科健診 ・診察 ・保健指導 ・栄養指導 ・歯科衛生士個別指導 ・心理相談	1歳6か月児 ～ 1歳7か月児	保健センター	14回 （月1～2回）	280人 精密検査 15人 昭和53年度

事業名		目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
	幼児追加健康診査 2歳児 4歳児	肥満の心配のある児を対象に健診を実施し、栄養指導や保健指導により肥満予防に努める。	〈集団健診〉 各幼児健診に併せて実施	2歳児 4歳児	保健センター	30回 (月2～4回)	10人 平成16年度
健康診査	3歳児健康診査	身体面及び精神発達面の診査を実施し、適正な指導を行うことにより幼児の健全な育成を図る。	〈集団健診〉 ・尿検査 ・問診・診察 ・身体計測 ・歯科健診 ・眼科検査 ・耳鼻科検査 ・保健指導 ・栄養指導 ・心理相談	3歳5か月児 ～ 3歳6か月児	保健センター	16回 (月1～2回)	320人 精密検査 90人 平成9年度 県より移譲
	2歳児歯科健康診査	幼児期からかかりつけ歯科医を持ち、生涯に渡り歯の予防及び口腔衛生の向上を図ることにより、むし歯の罹患率を減少させる。また、保護者の予防歯科の意識向上を図る。	〈医療機関委託〉 市内歯科医院、歯科医師会契約 〈個別健診〉 ・問診 ・歯科健診 ・歯科保健指導	2歳児	歯科医療機関	通年	210人 令和4年度
健康相談	母子健康相談	母子の健全育成を目指し、適正な保健指導を行う。	①妊婦保健指導・相談 ②電話相談・指導 ③来所相談	妊婦 乳幼児	保健センター	通年	①293人 ②387人 ③21人
	7か月児健康相談	身体発育、発達の確認をするとともに、個々の相談に応じる。	・問診 ・身体計測 ・個別相談 ・保健指導 ・歯科保健指導	7か月児	保健センター	18回 (月1～2回)	313人 (再相談 20人を含む)
健康教育	ウエルカムベビークラス	妊娠出産子育てに関する情報を伝え準備を支援することで、子どもを迎える家族の安心と自信を醸成する。	まなぶコース ・ こころ（4回） 小児科医講話、保健師講話 絵本の読み聞かせ体験 ・ からだ（4回） 栄養講話、歯科講話、保健師講話 体験するコース ・ だっこ（4回） 保健師講話 お世話体験 ・ おふろ（6回） 保健師講話 沐浴体験	妊婦とそのパートナー	保健センター	8回	60組 平成10年度 (平成30年度から名称変更)
						10回	70組 平成10年度 (平成30年度から名称変更)
	5か月児すこやか教室	絵本の読み聞かせ等を通し、豊かな親子関係を育み、子どもの心の発達と子育てを支援する。	〈ブックススタート〉 ・絵本の配付と読み聞かせ ・事故防止教育 ・個別相談	5か月児	保健センター	14回 (月1～2回)	168人 平成14年度 ブックススタート 平成18年度
	5か月児離乳食講習会	離乳食の正しい知識の普及を図るとともに、食に関する情報を提供する。	・栄養指導(集団) ・調理方法説明 ・試食 ・個別相談	5か月児	保健センター	14回	168人 平成10年度
	7か月児離乳食講習会			7か月児		18回	313人 (平成11年度から名称変更)
	11・12か月児離乳食講習会			11か月児 ～ 12か月児		6回	90人 平成24年度

事業名		目的	内 容	対象者	会 場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
健康教育	2歳6か月児はっぴい親子教室	豊かな親子関係を育み、子どもの心の発達と子育てを支援する。また、う歯予防や栄養に対する正しい知識の普及を図るとともに、予防歯科への意識も高める。	・問診 ・育児講話 ・栄養講話 ・歯科講話 ・親子遊び、読み聞かせ等 ・個別相談 ・歯科医院での定期健診とフッ化物塗布のすすめ	2歳5か月児 ～ 2歳6か月児	保健センター	12回 (月1回)	230人 平成20年度
	依頼講座	依頼に応じ乳幼児に関する健康情報の提供を行う。	・講話 ・要望により調理実習 ・ブラッシング指導	園児 保護者 保育士 など	依頼団体の施設等	随時	昭和56年 以前
フッ化物洗口推進事業	年長児(5歳児)集団フッ化物洗口	フッ化物洗口の継続と、フッ化物の利用の推進により、う歯予防に努める。	・フッ化物洗口 ・巡回指導(2回) ・薬剤管理 ・保護者説明会 ・担当者打ち合わせ会	希望する保育所・保育園・こども園等の年長児のうち希望する者	22施設 (25施設中)	休日を除く 通年	320人 平成19年度
	学校フッ化物洗口		・フッ化物洗口 ・養護教諭打合せ会 ・薬剤師会打合せ ・フッ化物洗口練習会	市立小・中学校に在籍する児童、生徒のうち希望する者	市立小・中学校 25施設	休日と長期休みを除く 通年	2,500人 平成25年度
フッ化物塗布事業		フッ化物塗布により、むし歯の罹患率を減少させること、また、保護者の予防歯科の意識向上を図る。	・フッ化物塗布(4回) ・歯科保健指導	1歳6か月児健診後～3歳の誕生日前日の幼児	歯科 医療機関	通年	427人 令和4年度
訪問指導		指導が必要な妊産婦や乳幼児に対して、訪問による個別指導を行う。	保健師による訪問 ①妊産婦・新生児訪問 ②乳幼児訪問 (未受診児・経過観察児) ③在宅重症心身障害児訪問 ④未熟児・低体重児訪問	要管理児(者)訪問希望者	対象者の自宅等	随時	350人 平成19年度県より移譲(平成25年度市事業)
乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)		生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、親子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、乳児がいる家庭の孤立化を防ぎ、健全な育児環境の確保を図ることを目的とする。	保健師がおおむね生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問する ・母子の健康状態と育児環境の把握 ・育児に関する不安や悩みの傾聴、相談 ・子育てに関する情報提供 ・必要に応じて、適切なサービス提供につなげる	2～4か月の乳児がいる全家庭	対象者の自宅	随時	300人 平成20年度(第1子の家庭) 平成21年度以降(全家庭を対象)
子育て世代包括支援センター事業		妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない、きめ細やかな支援を提供し、子育て世代の安心感の醸成を図る。	・総合的相談支援 妊娠34週・生後2週目の電話訪問、病院(産科)訪問 専用電話による相談等 ・母子保健サービスの情報提供 ・支援プランの策定 ・各支援機関との連携	妊産婦、子育て期の保護者等	保健センター	通年	1,500人 平成28年度

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
出産・子育て応援事業	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境の整備を図る	＜伴走型相談支援＞ ・妊娠届け出時、妊娠8か月頃及び出産後の面談等 ・情報発信、相談等	全ての妊婦及び主に0歳～2歳までの乳幼児を養育する子育て世帯	保健センター 対象者の自宅等	通年	590人 令和4年度
		＜出産・子育て応援給付金の支給＞ ・出産応援給付金の交付 ・子育て応援給付金の交付	妊婦 養育者	保健センター	通年	
産前・産後ママサポート事業	妊娠・出産・子育てに悩みを抱える妊産婦が孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育てられるようにサポートする。	・妊娠・出産・子育ての不安や悩みの傾聴 ・子育て支援に関する情報提供 ・子育てサークル・イベント参加への同伴	妊婦 産婦	対象者の自宅等	通年	140人 令和元年度
産後ケア事業	出産後の母子の心身のケア、育児のサポート等を行うことにより、安心して子どもを生み育てられる環境を整備し、子育て支援の充実を図る。	訪問型及び 日帰り型 ・産婦及び乳児に対する保健指導及び授乳指導 ・育児に関する指導や育児サポート ・産婦に対する心理的ケアやカウンセリング	産婦	対象者の自宅等 及び助産院	通年	訪問型： 250人 令和4年度 日帰り型： 7人 令和5年度
心身障害児指導	医療・福祉・保健・関係機関との連携を密に事業を推進し、心身障害児の発見・事後指導に努める。	・経過観察乳幼児検討会議	経過観察児	保健センター	2回	80人
		・児童発達支援センターひまわり ・巡回児童相談 ・障害児保育審査委員会 ・就学教育相談 ・教育支援委員会	要支援児	各実施施設	要請に応じ相談・会議出席	
不妊治療費等助成事業	総合的な少子化対策の一環として、不妊治療等を受けている夫婦の経済的な負担の軽減及び少子化対策の推進を図る。	＜特定不妊治療＞ 秋田県の助成額を控除した額のうち、治療内容により1回につき3万あるいは9万円を上限に助成 ＜一般不妊治療及び不育症治療＞ 自己負担額のうち、15万円を上限に助成 ＜通院交通費の助成＞ 距離及び限度額を定めて助成	・不妊治療等を受けた夫婦（事実婚含む） ・申請時点に夫婦ともに、市内に1年以上住所を有している	保健センター	随時	特定 45件 平成25年度 一般 45件 令和2年度 不育症 1件 令和2年度 通院交通費 令和4年度

(2) 成人保健事業

太字ゴシック 新規

ア. 健康手帳・健康診査等

事業名		目的	内 容	対象者	会 場	時期 回数	実施予定数 事業開始年度
健康手帳の 交付		健診の記録や健康の保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理に役立てる。 また、交付を受けた者が必要な事項を的確に記入することにより自らの健康に関心を持ち有効に活用できるよう支援する。	健康手帳の交付及び再交付 健康手帳の活用方法の指導、支援	40歳以上の交付を希望するかた等	・交付場所 保健センター、各種検診、保健事業会場 ほか	通年	1,500冊 昭和58年度 平成20年度から健康増進法に基づく交付となる 平成29年度一部法改正
健康診査 (健康増進法)		年度内40歳以上75歳に達する者については、特定健康診査に相当する健康診査を実施し、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防する。 健診受診日に満75歳以上の者については、後期高齢者の健康診査に相当する健康診査を実施し、生活習慣病の早期発見及び早期治療を図り、健康の保持増進に寄与する。	・問診 ・身体計測（身長、体重、腹囲） ※75歳以上は腹囲計測を省略 ・理学的検査 ・血圧測定 ・血液検査（脂質、血糖、肝機能検査、腎機能検査、尿酸値検査） ・検尿（尿糖、尿蛋白） ・詳細な健診（貧血、心電図、眼底検査、クレアチニン） ・追加項目（クレアチニン、尿酸）	年度内に40歳以上の医療保険未加入者等	集団健診方式 各公民館 各体育館 ほか 12地区 16会場	6月～12月 37日間	15人 平成20年度
					医療機関方式 18指定医療機関	6月～2月	19人 平成20年度
保 健 指 導	動機づけ 支援 コース	健診の結果から自己の身体状況を理解し、生活習慣改善行動につなげる支援を行い、疾病予防及び健康増進を図る。	動機づけ支援コース ・初回面接 ・電話、レター支援 ・最終評価	健康診査の結果、抽出された支援対象者	保健センター	10月～ 3か月間以上	2人 平成20年度
	積極的 支援 コース		積極的支援コース ・初回面接 ・個別支援 ・集団指導 ・電話、レター支援 ・中間評価 ・最終評価				2人 平成20年度

イ. がん検診等

太字ゴシック 新規

事業名		目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
がん検診	胃がん検診(胃がん検診助成事業を含む)	胃がんを早期に発見し、早期治療へ結びつける。	・問診 ・胃部エックス線検査	年度内に40歳以上のかた(助成事業対象者含む)	各公民館 各体育館 ほか 25会場	6月～11月 29日間	1,500人 昭和46年度以前
	子宮がん検診(新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業を含む)	子宮がんを早期に見し、早期治療へ結びつける。	頸がん検診 婦人科超音波検診 ・問診 ・頸部細胞診(内診) ・経膈超音波検査 ※無料クーポン券利用者、若年女性のためのがん検診受診促進事業対象者は子宮頸がんのみ無料	年度内に20歳以上の女性(クーポン券対象者含む) ただし、40歳以上は偶数年齢のかた	・医療機関方式 指定医療機関 石塚医院 市立総合病院 ほか	6月、10～11月各4週間(8週間) 市立病院は指定日 クーポン券は6月～12月の指定日	868人 昭和46年度以前 婦人科超音波検診(卵巣腫瘍検診)は平成20年度
					・集団検診方式 タクミアリーナ 比内公民館 田代いきいきふれあいセンター	7月～11月 7日間	479人 昭和47年度 婦人科超音波検診(卵巣腫瘍検診)は平成20年度
	乳がん検診(新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業を含む)	乳がんを早期に発見し、早期治療へ結びつける。	・問診 ・マンモグラフィ検査	年度内に40歳以上の偶数年齢の女性(クーポン対象者含む)	・医療機関方式 指定医療機関 秋田労災病院 市立総合病院 ほか	7月～2月の指定日	875人 平成17年度(マンモ・視触診併用) 平成28年度(市立病院のみマンモ単独) 平成29年度(マンモ単独)
					・集団検診方式 保健センター タクミアリーナ 比内公民館 田代いきいきふれあいセンター	6月～11月 11日間	671人 平成20年度(マンモ・視触診併用) 平成27年度(マンモ単独)

事業名		目的	内容	対象者	会場	時期 回数	実施予定数 事業開始年度
がん検診	大腸がん検診	大腸がんを早期に発見し、早期治療へ結びつける。	・問診 ・便潜血反応検査(2日法) ※容器は事前に郵送	年度内に35歳以上のかた	各公民館 各体育館 21会場 ほか	6月～12月 44日間	4,265人 平成5年度 ※容器の事前郵送は平成24年度
	肺がん検診	肺がんまたは結核を早期に発見し、早期治療へ結びつける。	・問診 ・胸部エックス線(間接撮影) ・喀痰検査(ハイリスク者)	年度内に40歳以上のかた ※結核検診は年度内に65歳以上のかた	各公民館 各体育館 17会場 喀痰回収12会場 ほか	6月～12月 40日間 喀痰回収15日間	3,197人 平成8年度 平成28年度(胸部総合検診の名称を廃止)
	前立腺がん検診	前立腺がんを早期に発見し、早期治療へ結びつける。	・問診 ・血液検査(PSA検査)	年度内に50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる男性	各公民館 各体育館 12地区 20会場 ほか	6月～12月 40日間	116人 平成22年度
	はちのまるごと検診Day (肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診)	肺がん、胃がん、大腸がんを早期に発見し、早期治療へ結びつける。 また、複数の検診を同じ日に受診できることから受診者の利便性の向上と受診率の向上を目指す。	＜肺がん検診＞ ・胸部エックス線(間接撮影) ・喀痰検査(ハイリスク者) ・問診 ※結核検診と同時実施 ＜胃がん検診＞ ・問診 ・胃部エックス線検査 ＜大腸がん検診＞ ・問診 ・便潜血反応検査(2日法)	年度内に40歳以上のかた (大腸がんは35歳以上)	タクミアリーナ	(再掲) 7月、8月 計2日間	(再掲) 肺がん 180人 胃がん 200人 大腸がん 230人 平成24年度
	めるの女性検診Day (子宮がん検診、乳がん検診)	子宮がん、乳がんを早期に発見し、早期治療へ結びつける。 また、複数の検診を同じ日に受診できることから、受診者の利便性の向上と受診率の向上を目指す。	＜子宮がん検診＞ 頸がん検診 婦人科超音波検診 ・問診 ・頸部細胞診(内診) ・経膈超音波検査 ＜乳がん検診＞ ・問診 ・マンモグラフィ検査	子宮がん検診 年度内に20歳以上の女性 ただし、40歳以上は偶数年齢のかた 乳がん検診 年度内に40歳以上の偶数年齢の女性 (クーポン対象者含む)	タクミアリーナ 比内公民館 田代いきいきふれあいセンター	7月～10月 6日間 (託児は随時対応)	(再掲) 子宮がん検診 479人 乳がん検診 671人 平成24年度

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期 回数	実施予定数 事業開始年度
人間ドック	総合的な健康診査とがん検診を同時に実施し、生活習慣病等の早期発見及び早期治療を図り、健康の保持増進に寄与する。	・特定健康診査 ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ほか	年度内に40歳～74歳の大館市国民健康保険加入者	秋田県総合保健センター 市立総合病院 市立扇田病院 秋田労災病院	6月～3月	250人 平成8年度以前
肝炎ウイルス検診	肝炎に関する正しい知識を普及させるとともに、肝炎ウイルス感染の状況を認識し、肝炎による健康障害を回避、症状を軽減し、進行を遅延させる。	・問診 ・血液検査 (HCV、HBs)	年度内に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になるかた	各公民館 各体育館 ほか 12地区 20会場	6月～12月 40日間	270人 平成14年度
肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業	肝炎ウイルス陽性者の医療機関の受診状況や診療状況を確認し、早期治療に繋げ、ウイルス性肝炎患者等の重症化予防を図る。	・事業の同意確認 ・医療機関の受診状況確認 ・情報提供	市が実施する肝炎ウイルス検診の陽性者及び県より情報提供を受けた者	—	随時	平成26年度
歯周疾患検診	高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう、歯の喪失を予防する。	・問診 ・歯及び歯周組織等検査 ・歯科保健指導	年度内に20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳になるかた	協力歯科医療機関	9月～2月	720人 令和元年度
がん患者医療用補正具助成事業	がん治療と就労や社会参画の両立、購入に伴う経済的負担の軽減を図る。	がんの治療に伴い医療用補正具を使用するかたに対して、購入費用の一部を助成※県助成分と併せて助成 ・ウィッグ 30,000円 ・乳房補正具 20,000円	がんと診断され、がん治療を受けた又は現在受けているかた がん治療に伴い脱毛又は乳房を切除し、補正具を購入しているかた	—	随時	48人 平成30年度 令和2年度 (県助成含む)
受診率向上対策事業	受診者の拡大を図り、受診率の向上を目指す。	・6月を健診（検診）推進月間とした活動 ・受診率向上キャンペーン ・事業所への健診（検診）情報提供 ・のぼりの掲揚 ・健診（検診）のPR	市民	—	6月～随時	平成27年度

ウ. 大館市国民健康保険加入者の特定健康診査等

太字ゴシック 新規

事業名		目的	内 容	対象者	会 場	時期 回数	実施予定数 事業開始年度
特定健康診査		内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着眼した健康診査を実施し、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防する。	・問診 ・身体計測（身長、体重、腹囲） ・理学的検査 ・血圧測定 ・血液検査（肝機能検査、脂質、血糖検査、腎機能検査、尿酸値検査） ・検尿（尿糖、尿蛋白） ・詳細な健診（貧血、心電図、眼底検査、クレアチニン） ・追加項目（クレアチニン、尿酸）	年度内40歳以上の大館市国民健康保険加入者	集団健診方式 各公民館 各体育館 ほか 12地区 16会場	6月～12月 37日間	1,700人 平成20年度
					医療機関方式 18指定医療機関 ほか	6月～2月	2,100人 平成20年度
特定保健指導	動機づけ支援コース	健診の結果から自己の身体状況を理解し、生活習慣改善行動につなげる支援を行い、疾病予防および健康増進を図る。	動機づけ支援コース ・初回面接(支援計画の作成) ・電話、レター支援 ・最終評価	特定健康診査の結果、抽出された支援対象者	保健センター	10月～ 3か月間以上	80人 平成20年度
	積極的支援コース		積極的支援コース ・初回面接(支援計画の作成) ・個別支援 ・集団指導 ・電話、レター支援 ・中間評価 ・最終評価				20人 平成20年度
推定1日食塩摂取量測定		特定健康診査において、推定1日食塩摂取量を見える化することにより、受診者の減塩についての関心を高め、食習慣の改善につなげ、生活習慣病の発症と重症化の予防を図る。	随時尿式（田中式） ・尿中ナトリウム ・尿中クレアチニン ・推定1日食塩摂取量の算出	年度内40歳以上の大館市国民健康保険加入者のうち、特定健康診査を受診する者	集団健診方式 各公民館 各体育館 ほか 12地区 16会場 医療機関方式 18指定医療機関	6月～2月	3,500人 令和3年度

エ. 後期高齢者の健康診査

太字ゴシック 新規

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
後期高齢者の健康診査	生活習慣病の早期発見及び早期治療を図り、健康の保持増進に寄与する。	・問診（フレイル） ・身体計測（身長、体重） ・理学的検査 ・血圧測定 ・血液検査（肝機能検査、脂質、血糖検査、腎機能検査、尿酸値検査） ・検尿（尿糖、尿蛋白） ・詳細な健診（貧血、心電図、眼底検査、クレアチニン） ・追加項目（クレアチニン、尿酸）	・受診時75歳以上の後期高齢者医療被保険者 ・65歳以上74歳未満の後期高齢者医療被保険者	集団健診方式 各公民館 各体育館 ほか 12地区 16会場	6月～12月 37日間	1,000人 平成20年度
				医療機関方式 18指定医療機関 ほか	6月～2月	1,600人 平成20年度
後期高齢者 歯科健康診査	口腔機能低下の予防を図り、歯や歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、肺炎等の疾病予防に繋げる。	・問診 ・口腔内診査 ・歯科保健指導	当該年度4月1日現在、75歳の後期高齢者医療被保険者	協力歯科医療機関	9月～2月	280人 平成29年度

オ. 精密検査受診勧奨事業

事業名	目的	内容	対象者	時期回数	実施予定数 事業開始年度
がん検診精密検査受診勧奨	がん検診の要精密検査と判断された者に対して、着実に精密検査を受診させることにより、がんの早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図る。	・郵送や電話等による精密検査受診の有無の把握 ・個別の受診再勧奨	がん検診の受診結果で、要精密検査となったが、その後精密検査を受診していない者	6月～	200人 昭和46年度以前
特定健康診査等精密検査受診勧奨	健康診査等受診の結果、医療機関の受診が特に必要と思われる者に連絡票を発行し、適切な医療につなげ、疾病の発症や重症化を予防する。	・連絡票の発行 ・医療機関受診結果管理 ・連絡票未利用者の受診状況把握、受診再勧奨	特定健康診査、後期高齢者の健康診査、医療保険未加入者等の健康診査受診者で、健診の結果、特に医療機関の受診が必要と思われる者	7月～	500人 平成20年度

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
第3次健康おおだて21市民公開講座	「第3次健康おおだて21」の推進として、生活習慣病の予防について理解を深め、健康寿命の延伸を図る。	・医師による健康講話	市民	ほくしか鹿鳴ホール	1回	400人
エンジョイ！エクササイズ講座（スポーツ健康課と共催事業）	日中講座に参加できないかたに運動を始める機会を提供するとともに、健康への意識を高める。	・運動実技 ・健康講話 ※夜間開催	市民 (概ね64歳以下)	タクミアリーナ	6月 7月 9月 10月 4回	120人 平成23年度
健康お役立ち講座	生活習慣病に関する知識を深め、生活習慣の改善及び適正受診につなげる。	・健康講話 ・栄養講話 ・運動実技 等	市民 特定健康診査受診者及び後期高齢者の健康診査受診者	タクミアリーナ	9月 11月 2回	50人 平成23年度
専門家に学ぶ健康講座	専門家の講話から、様々な疾病や生活習慣病を理解し、日頃の生活習慣を見直すことによって、心身の健康の維持・増進につなげる。	医師やコメディカルスタッフによる講話	市民	中央公民館	8月 11月 2回	160人 平成29年度
出前講座 (生涯学習事業)	市民の申込みに応じ、健康づくりのための情報提供を行う。	・健康講話 ・栄養講話、調理実習 等 テーマ めざせ！健康寿命日本一 [働き世代編] [高齢世代編]	市民 依頼団体 等	各公民館 各町内会館 等	通年 随時	平成10年度
食の市民講座	「食」の大切さを再認識し、食に関する正しい知識を深めるため、情報提供を行う。	食に関する講話 (第3次大館市食育推進計画の一環)	市民	中央公民館	1回	100人 令和2年度
チャレンジTHE減塩講座	食塩のとり過ぎによる、高血圧症などの生活習慣病の発症や重症化を予防する	減塩指導 ・栄養指導 ・保健指導 (特定健診事後指導の一環)	特定健康診査受診者のうち推定1日食塩摂取量が多い者	保健センター	12・1月 1回・2回 1クール	30人 令和3年度
健康☆粋いき人財育成講座	健康づくりに積極的に取り組む市民を育成、蓄積し、市全体の健康意識を高め、健康寿命の延伸を図る。	主テーマ：フレイル予防 運動、栄養、口腔ケア等の研修	市民	タクミアリーナ 保健センター	9月～ 11月 5回	30人 平成30年度
健康☆粋いき人財育成講座 フォロー研修	健康づくり人材育成講座受講者が健康づくりを継続できるよう支援する。	・講演会	過年度講座参加者	タクミアリーナ	1回	40人
上記以外の健康教育	健康づくりに関する知識の普及・啓発を図る。	・保健講話 ・栄養講話 ・リーフレット配布 等	市民	保健センター 各公民館 各町内会館 等	通年 随時	

事業名		目的	内容	対象者	会場	時期 回数	実施予定数 事業開始年度
たばこ・アルコール対策事業	たばこの害及び受動喫煙、適正飲酒に関する情報提供	全ての人がたばこの害について正しく理解し、たばこの害から身を守ることができるよう正しい知識を普及し、喫煙率の低下や受動喫煙の防止を図る。	・リーフレット配布 ・ホームページ掲載 ・健康相談 等	市民	保健センター等	4月～3月	
	喫煙・飲酒予防教室	また、適正飲酒や未成年の飲酒の害についての正しい知識を普及し、アルコール健康障害の発生、進行及び再発の防止を図る。	・医師による健康講話	・市内小学校 高学年児童 又は市立中学校生徒 ・保護者 ・学校職員	市内小中学校	7月～2月 3回	100人 平成23年度 (飲酒予防は 平成27年度～)
	禁煙への支援		・禁煙相談 ・禁煙外来の紹介 ・禁煙外来の周知	市民	保健センター等	随時	
成人歯科保健	歯科健康教育 健康相談	歯科口腔保健に関する知識等の普及啓発、歯科検診の勧奨等や、歯科相談を通して、健康で快適な口腔機能の向上に努める。	・歯周疾患予防健康教育 ・歯周疾患予防情報提供 フッ化物洗口保護者説明会、 歯周疾患検診勧奨通知、 健康づくりチャレンジ事業所 ・電話・来所相談、指導	市民	保健センター ほか	通年 随時	
重点健康相談	健診結果相談	特定健康診査の結果を踏まえ、自らの健康状態について理解を深め、健康管理できるよう支援する。	健診結果に関する健康相談 ※予約制	特定健康診査 受診者	保健センター	8月～ R7.4月	50人
総合健康相談	いきいき健康相談	講座等の参加者の個別相談に応じ、個々の健康管理ができるように支援する。	・健康相談 ・栄養相談 ・血圧測定	市民 (64歳以下)	保健センター等	通年 随時	平成23年度
	来所・電話相談	個別の相談に応じ、個々の健康管理ができるよう支援する。	・健康相談 ・栄養相談 ・血圧測定	市民 (64歳以下)	保健センター	通年 随時	
	一般健康相談	依頼に応じて、個々の健康管理ができるよう支援する。	・健康相談 ・栄養相談 ・血圧測定	市民 (64歳以下)	保健センター 各公民館 各町内会館 等	通年 随時	
介護予防普及啓発事業	出前講座 (生涯学習課事業)	市民の申込みに応じ、健康づくりのための情報提供を行う。	・健康講話 ・栄養講話、調理実習 等 テーマ めざせ！健康寿命日本一 [働き世代編] [高齢世代編]	市民 依頼団体 等	各公民館 各町内会館 等	通年 随時	平成10年度
	一般健康教育	高齢者の心身の健康管理のための講演・講話を行う。	・健康講話 ・栄養講話	市民 (65歳以上)	各公民館 各町内会館 等	通年 随時	
	いきいき健康相談	講座等の参加者の個別相談に応じ、個々の健康管理ができるように支援する。	・健康相談 ・栄養相談 ・血圧測定	市民 (65歳以上)	保健センター等	通年 随時	平成23年度
	一般健康相談	来所や電話による相談、町内会館などで健康管理のための相談を行う。	・健康相談 ・栄養相談 ・血圧測定	市民 (65歳以上)	保健センター等	通年 随時	

キ. 訪問指導

太字ゴシック 新規

事業名		目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
成人 訪問指導		健診結果等で、保健指導が必要と認められた者及び家族等に対して、健康に関する問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行い、生活習慣病等の予防と健康の保持増進を図る。 また、虚弱者等及びその介護家族に訪問し、心身の状況、置かれている環境等に応じて適切な保健指導を行い、疾病の予防、介護予防及び心身の機能低下防止と健康の保持増進を図る。	- 生活習慣病予防に関する指導 - 受診勧奨指導	健診結果等で保健指導が必要と認められたもの	対象者の自宅等	通年随時	昭和58年度
			- 一般状態の観察 - 療養方法に関する指導 - 介護家族者の健康管理 - 関係諸制度の活用方法に関する指導 - 介護を要する状態になることの予防に関する指導 - 健康管理上必要な指導 - 生活習慣病予防に関する指導 - 受診勧奨指導 - 家族指導	- 寝たきり者 - 虚弱者 - 認知症の者 - 介護家族 - その他	対象者の自宅等	通年随時	平成5年度
国保事業	重複頻回受診者訪問	重複頻回受診者について受診内容を確認し、適正な受診の勧めと重複した投薬の防止を図る。	- 受診状況の確認 - 一般状態の把握 - 日常生活指導	重複・頻回受診である大館市国民健康保険被保険者	対象者の自宅等	通年随時	平成13年度
	重複投薬者訪問	受診状況や服薬状況を確認して適正受診、適正服薬につなげ、健康の保持増進を図る。	- 受診状況や服薬状況の確認 - お薬手帳の活用について - 一般状態の把握 - 日常の生活指導	重複処方を受けている大館市国民健康保険被保険者	対象者の自宅等	通年随時	平成30年度
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業		受診状況や服薬状況を確認して適正受診、適正服薬につなげ、健康の保持増進を図る。	- 受診状況や服薬状況の確認 - お薬手帳の活用について - 一般状態の把握 - 日常の生活指導	多剤服薬を受けている後期高齢者医療被保険者	対象者の自宅等	8月	令和3年度 ～高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

ク．糖尿病重症化予防事業

事業名		目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
普及啓発事業		糖尿病の発症及び重症化の予防について、普及啓発する。	・ 市民公開講座 医師等による講話 ※第3次健康おだて21市民公開講座として実施	市民	ほくしか鹿鳴ホール	1回	400人 平成30年度
		糖尿病の発症及び重症化の予防について、普及啓発する。	・ 出前講座、広報誌による情報提供 等	市民	—	通年随時	
大館市糖尿病サポーター育成事業		糖尿病の正しい知識を習得する機会及び受講者間の情報共有の場の提供により地域で患者を支援する人材を育成する。	・ 医師、糖尿病療養指導士、理学療法士、管理栄養士等による講話	糖尿病患者に関わりのある医療従事者及びその他の職に従事する者	中央公民館	基礎コース 5講座	隔年 (R7年度実施) 平成30年度
					中央公民館	サポーター勉強会 2回	70人 平成30年度
糖尿病性腎症重症化予防事業	未受療者等の受診勧奨	糖尿病性腎症になる可能性があるかたを早期に医療機関につなげるとともに、生活指導を行う。	・ 訪問等による情報提供及び受診勧奨 ・ 受療状況の確認	糖尿病の未治療者、治療中断者（特定健診結果やレセプト情報等による）		7月～	受診勧奨 特定100人 後期50人 平成29年度
	治療中断者の受診勧奨	糖尿病治療を中断したかたに対して早期受診を促すとともに、生活指導を行う。	・ 電話等による受診勧奨 ・ 受療状況の確認	KDBシステムから抽出された糖尿病治療中断者		12月～	10人 令和3年度
	保健指導	糖尿病性腎症になる可能性があるかたに生活指導を行うことで、糖尿病性腎症の重症化による透析導入を予防し、健康とQOLの維持・向上を図る。	・ 保健指導対象者選定会議 ・ 初回面談 ・ 連絡票発行 ・ 医師の指示による保健指導（約6か月間・4回） ・ アンケート	特定健診結果から腎機能の低下とHbA1c高値がみられた者のうち、糖尿病専門医等により糖尿病性腎症の可能性が高いと判断された者		2月～	8人 平成27年度
	個別情報提供	糖尿病性腎症になる可能性があるかたに対して情報提供するとともに、必要なかたに健康相談等を行い、糖尿病性腎症の重症化による透析導入を予防する。	・ 訪問や郵送による情報提供、受診勧奨 ・ 電話による健康相談	特定健診結果やレセプト情報により、高血糖と腎機能低下が見られた者		2月～	30人 平成28年度
	療養支援	糖尿病性腎症になる可能性があるかたに生活指導を行うことで、糖尿病性腎症の重症化による透析導入を予防し、健康とQOLの維持・向上を図る。	・ 面談による保健指導、栄養指導	糖尿病で治療中で、腎機能低下がみられ、医師が保健指導が必要と判断した者		通年	3人 平成28年度
大館市糖尿病重症化予防推進協議会		市と医療機関及びその他関係機関の連携と協働により、地域における取り組みを推進する。	・ 糖尿病の発症及び糖尿病重症化予防対策の連携に関すること ・ 糖尿病重症化予防対策の課題の検討に関すること ・ 事業計画、評価等に関すること	大館市糖尿病重症化予防推進協議会委員（医師会、歯科医師会、薬剤師会、糖尿病専門医等）		1回	平成30年度

ケ. 健康ポイント事業

太字ゴシック 新規

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
健康ポイント事業	健康づくりに関する関心を高め、生活習慣の改善、健診受診等への動機づけと定着化を図る。	事業の対象となる活動を行った者に対し、ポイントを付与し、当該ポイントを貯めた参加者の申請に基づき、地域限定商品券を交付する。 - 健康目標を立て、取り組み、成果を振り返る - 各種健診（検診）を受ける - 健康講座に参加する	30歳以上の者（公務員を除く）	カード配布 - 健康課 - 保険課 - 比内総合支所 - 田代総合支所 - 各対象事業会場 - 市ホームページ（ダウンロード） ポイント付与 - 各対象事業会場 商品券との交換 - 保健センター - 比内総合支所 - 田代公民館	通年	2,150人 平成29年度
健康づくりチャレンジ事業所認定事業	事業所が実施する従業員の健康づくりに関する取り組みを後押しするとともに、働き盛り世代の健康づくりに対する関心を高め、生活習慣の改善や健診受診等、健康の保持増進のための動機づけと定着を図る。	- 事業所募集 - 認定申請受付 - 認定証交付 - 取り組みの支援 - 健康づくり情報の提供 - 取組状況の報告 - ポイント付与 - 地域限定商品券の交付	従業員5人以上99人以下の市内にある事業所	各事業所健康課	通年 随時	43事業所 平成30年度

(3) 地区組織活動育成事業

太字ゴシック 新規

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
食生活改善推進協議会	地域における健康づくり及び疾病予防を目的に望ましい食生活の普及等の自主活動を行う。	・日本食生活協会委託事業 ・秋田県食生活改善推進協議会委託事業 ・秋田県委託事業 ほか	市民	各公民館 各町内会館 等	随時	大館市食生活改善推進協議会 平成28年度
地域介護予防活動支援事業	ヘルスマイト学級	食生活改善推進員の育成及び活動支援を行う。	大館市食生活改善推進員	保健センター	7月～11月 4回	上川沿 昭和50年度 田代 昭和58年度 大館比内 令和4年度 (比内単独 平成20年度)
	ヘルスマイトによる伝達講習	食生活改善推進員が学習したことを高齢者をはじめとする地域住民に伝達することにより地域全体の食生活改善と健康増進を図る。	市民	各公民館 各町内会館 等	8月～3月 6回	上川沿 平成17年度 田代 昭和62年度 大館比内 令和4年度 (比内単独 平成23年度)
結核予防婦人会	結核及び生活習慣病予防の推進に関する活動支援を行う。	・結核検診及び各種健診（検診）の受診勧奨 ・結核予防及び生活習慣予防の普及啓発 ・結核予防キャンペーンの実施 ・各地区健診（検診）説明会				

(4) 精神保健事業

事業名	目的	内容	対象者	会場	時期回数	実施予定数 事業開始年度
自殺予防対策事業 (地域自殺対策強化事業含む)	自殺対策計画に基づくこころの健康づくりを推進し自殺予防に繋げる。	・メンタルヘルス相談室（臨床心理士・専門相談員） ・こころのEメール相談・こころのホットライン（委託：秋田県北NPO支援センター） ・人材育成事業（委託：秋田県北NPO支援センター） ・市民向け講演会 ・学校向け講演会 ・普及啓発活動（街頭キャンペーン 広報、新聞広告等） ・交流サロン「ひなたぼっこ」（委託：秋田県北NPO支援センター） ・自殺予防対策協議会	市民	・メンタルヘルス相談室 等	通年	平成19年度
ひきこもり支援対策	大人のひきこもり者等の支援を行う。	・ひきこもり者等の相談窓口の設置（委託：大館市社会福祉協議会） ・ひきこもり者等の支援について、関係部署と連携する。				平成27年度

(5) 感染症予防事業

事業名	目的	内容
感染症 予防対策	感染症の予防及び発生時の適切な対応を行う。	感染症予防対策の継続 ・市民への情報提供及び普及啓発 ・医療機関、関係機関との連携 ・新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく取組 ・予防接種事業の推進

予防接種の種類				対 象	時期	実施 予定数
定期 予 防 接 種	A 類 疾 病	Hib（ヒブ）		生後2か月～60か月に至るまで	通年	558人
		小児の肺炎球菌		生後2か月～60か月に至るまで		958人
		B型肝炎		1歳に至るまで		938人
		ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ ヒブ	1期初回	生後2か月～90か月に至るまで		456人
			1期追加	90か月に至るまで(1期初回を終了した者)		
			2期（D T）	11歳～13歳未満		430人
		ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ	1期初回	生後2か月～90か月に至るまで		412人
			1期追加	90か月に至るまで(1期初回を終了した者)		143人
		B C G		1歳に至るまで		313人
		麻しん風しん	1期	生後12か月～24か月に至るまで		314人
			2期	5歳以上7歳未満で小学校入学前1年間		320人
		水痘		生後12か月～36か月に至るまで		643人
		日本脳炎	1期初回	生後6か月～90か月に至るまで		582人
			1期追加	90か月に至るまで(1期初回を終了した者)		361人
			2期	9歳～13歳未満(1期を終了した者)		717人
			特例措置	・平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれ 20歳未満の間、定期接種可能		
	ロタウイルス	1価	生後6週に至った日の翌日～生後24週に至る日の翌日まで	123人		
		5価	生後6週に至った日の翌日～生後32週に至る日の翌日まで	496人		
	ヒトパピローマウイルス		小学6年生～高校1年生相当の女子 平成9年度生まれから平成19年度生まれの女子	513人		
	B 類 疾 病	高齢者肺炎球菌		65歳の者 心臓、腎臓、呼吸器等に重い障害のある60から65歳未満の者	410人	
		インフルエンザ		65歳以上 心臓、腎臓、呼吸器等に重い障害のある60から65歳未満の者	10月～2月 13,670人	
		新型コロナウイルス感染症		65歳以上 心臓、腎臓、呼吸器等に重い障害のある60から65歳未満の者	10月～3月 10,000人	
	定期外 予防接種	麻しん風しん		生後24から36か月未満で第1期末接種者 小学1年生で第2期末接種者	通年	5人

予防接種の種類			対 象	時期	実施 予定数
接種費用助成	定期	県外で接種したA類予防接種	やむを得ない事情により、県外でA類予防接種を受けた者（償還払い制度）	通年	6人
	任意	小児インフルエンザ	中学3年生まで	10月～2月	3,800人
		おたふくかぜ	生後12か月～24か月	通年	295人
		風しん	妊娠を希望する女性及びパートナー・妊婦のパートナーで、風しん抗体検査の結果、予防接種を推奨された者		45人
		帯状疱疹	接種時点で50歳以上		630人

事業名			対象	時期	実施方式	実施 予定数
風しんの追加的対策	A 予 類 防 疾 接 種 定 期	風しん第5期	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性 ただし、風しんに係る抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体があることが判明し、予防接種を行う必要がないと認められる者は除く。	4月～12月	市町村から委任を受けた全国知事会と実施機関から委任を受けた日本医師会との集合契約	100人
	検 査 特 定 感 染 症	緊急風しん 抗体検査	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性 ※令和5年度クーポン発送：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性 ただし、前年度までに、クーポン券使用による風しんの抗体検査を受けた者を除く	4月～12月		500人

(6) 医薬連携事業

事業	目的	内容
地域医療の推進	医療従事者の人材確保	中高生を対象とした事業を開催し、医療職に理解を深める機会を持つ ・薬剤師体験セミナー （青森大学との共催による） ・市立総合病院見学会 （「大館・北秋田地域医療推進学講座」、市立総合病院との共催）
休日夜間急患センターの円滑な運営	一次救急医療の確保	効率的な診療体制の整備、医師、看護師等従事者の安定的な配置 ・医師会所属医師等の派遣により、休日夜間における一次救急医療の診療体制を整備 ・施設、医療設備・備品等の定期メンテナンスにより医療環境を整備

(7) 学生実習指導

学 校 名	実施予定 (人)	実 習 期 間
秋田看護福祉大学看護福祉学部 看護学科 4 年生	4	・公衆衛生看護学実習Ⅱ 5 月 27 日（月）～ 6 月 7 日（金） ・公衆衛生看護学実習Ⅰ（訪問） 7 月 1 日（月）～ 11 月 29 日（金）のうち数日
柴田学園大学生生活創生学部 健康栄養学科 4 年生	2	公衆衛生学臨地実習 7 月 22 日（月）～7 月 26 日（金）

7. 令和5年度事業実績

(1) 母子保健事業

ア. 妊娠届出状況及び母子健康手帳交付数

(ア) 妊娠届出状況

(人)

年度	妊娠届出者数				母子健康手帳 再交付数	他市町村で 届出後転入
	市民妊娠届出	市民産後の届出	市民以外妊娠届出	計		
元	309	0	0	309	14	24
2	309	0	0	309	15	18
3	324	2	0	326	5	13
4	245	0	0	245	4	10
5	231	0	0	231	5	15

(イ) 妊娠届出週数

(人)

年度	妊娠届出週数								計
	～7週	8～11	12～15	16～19	20～23	24週～	出産後	不明	
元	2	260	41	3	0	3	0	0	309
2	8	278	16	3	3	1	0	0	309
3	9	277	31	3	2	2	2	0	326
4	5	212	22	3	2	1	0	0	245
5	0	197	31	1	1	1	0	0	231

(ウ) 妊産婦健康診査等受診票交付状況

(人)

年度	妊婦健康診査														子宮頸 がん検 査等	歯科 健診
	緑	白①	白②	白③	白④	白⑤	橙	白⑥	白⑦	白⑧	白⑨	白⑩	黄①	黄②		
元	309	311	312	313	316	318	322	322	326	328	328	330	330	331	310	322
2	312	315	317	320	323	323	323	324	326	326	327	327	327	327	314	324
3	324	325	325	325	327	328	328	331	332	332	334	335	334	335	325	333
4	246	247	248	248	249	250	250	250	252	252	252	253	253	253	246	252
5	231	233	238	240	241	241	244	245	245	245	245	245	245	245	232	242

年度	妊婦健康診査								産後受診票等				新生児 聴覚検査
	黄③	黄④	多胎①	多胎②	多胎③	多胎④	多胎⑤	多胎⑥	産後1か月 健康診査/産 婦健康診査	母乳①	母乳②	母乳③	
元	331	331	3	3	3	3	3	3	333	336	336	336	334
2	327	327	2	2	2	2	2	2	327	327	327	327	329
3	335	335	4	4	4	4	4	4	337	339	339	339	341
4	253	253	1	1	1	1	1	1	254	255	255	255	254
5	245	245	4	4	4	4	4	4	246	247	247	247	248

※令和4年度から産婦健康診査受診票交付

種類	年度	受診票 交付数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	有所見者数 (人)	有所見者数内訳 (人)			有所見率 (%)
						要訪問 指導	要精検	要治療	
緑	4	246	248	100.8	25	0	20	5	10.1
	5	231	232	100.4	11	0	11	0	4.7
白①	4	247	248	100.4	8	0	4	4	3.2
	5	233	220	94.4	3	0	2	1	1.4
白②	4	248	240	96.8	5	0	0	5	2.1
	5	238	236	99.2	0	0	0	0	0.0
白③	4	248	253	102.0	5	0	0	5	2.0
	5	240	235	97.9	0	0	0	0	0.0
白④	4	249	246	98.8	5	0	3	2	2.0
	5	241	225	93.4	1	0	0	1	0.4
白⑤	4	250	257	102.8	6	0	2	4	2.3
	5	241	225	93.4	2	0	1	1	0.9
橙色	4	250	269	107.6	14	0	1	13	5.2
	5	244	226	92.6	1	0	0	1	0.4
白⑥	4	250	278	111.2	14	0	3	11	5.0
	5	245	223	91.0	3	0	0	3	1.3
白⑦	4	252	274	108.7	8	0	0	8	2.9
	5	245	218	89.0	2	0	0	2	0.9
白⑧	4	252	274	108.7	7	0	1	6	2.6
	5	245	216	88.2	5	0	0	5	2.3
白⑨	4	252	273	108.3	8	0	1	7	2.9
	5	245	208	84.9	1	0	0	1	0.5
白⑩	4	253	23	9.1	1	0	1	0	4.3
	5	245	16	6.5	0	0	0	0	0.0
黄①	4	253	227	89.7	10	0	0	10	4.4
	5	245	170	69.4	3	0	0	3	1.8
黄②	4	253	145	57.3	1	0	0	1	0.7
	5	245	127	51.8	0	0	0	0	0.0
黄③	4	253	58	22.9	1	0	1	0	1.7
	5	245	54	22.0	0	0	0	0	0.0
黄④	4	253	4	1.6	0	0	0	0	0.0
	5	245	3	1.2	0	0	0	0	0.0
多胎①	4	1	1	100.0	0	0	0	0	0.0
	5	4	4	100.0	0	0	0	0	0.0
多胎②	4	1	1	100.0	0	0	0	0	0.0
	5	4	3	75.0	0	0	0	0	0.0
多胎③	4	1	0	0.0	0	0	0	0	0.0
	5	4	2	50.0	0	0	0	0	0.0
多胎④	4	1	1	100.0	0	0	0	0	0.0
	5	4	2	50.0	0	0	0	0	0.0
多胎⑤	4	1	0	0.0	0	0	0	0	0.0
	5	4	0	0.0	0	0	0	0	0.0
多胎⑥	4	1	0	0.0	0	0	0	0	0.0
	5	4	0	0.0	0	0	0	0	0.0
子宮頸がん検査等	4	246	248	100.8	7	0	7	0	2.8
	5	232	232	100.0	2	0	0	2	0.9

※有所見内訳：糖尿病・貧血・切迫流産・切迫早産など

(イ) 産後1か月健康診査／産婦健康診査

年度	受診票 交付数(人)	受診数 (人)	受診率 (%)	有所見者数 (人)	有所見者数内訳 (人)					有所見率 (%)
					要訪問 指導	要精検	要治療	要経過 観察	治療中	
元	333	348	104.5	1	0	0	1	—	—	0.3
2	327	299	91.4	3	1	1	1	—	—	1.0
3	337	312	92.6	2	0	1	1	—	—	0.6
4	254	289	113.8	13	1	1	3	7	1	4.5
5	246	232	94.3	12	6	1	0	4	1	5.2

(ウ) 母乳育児相談

種類	年度	母乳育児相談補助券 交付数 (人)	相談者数 (人)	相談率 (%)
母乳①	元	336	150	44.6
	2	327	105	32.1
	3	339	102	30.1
	4	255	107	42.0
	5	247	84	34.0
母乳②	元	336	92	27.4
	2	327	73	22.3
	3	339	67	19.8
	4	255	56	22.0
	5	247	26	10.5
母乳③	元	336	57	17.0
	2	327	45	13.8
	3	339	37	10.9
	4	255	18	7.1
	5	247	7	2.8

(エ) 妊婦歯科健康診査

年度	受診券 交付数	受診数 (人)	受診率 (%)	有所見者 (人)	有所見者内訳				有所見率 (%)
					要指導		要治療		
					人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)	
元	322	241	74.8	218	13	6.0	205	94.0	90.5
2	324	225	69.4	196	24	12.2	172	87.8	87.1
3	333	221	66.4	185	27	14.6	158	85.4	83.7
4	252	208	82.5	165	22	13.3	143	86.7	79.3
5	242	175	72.3	136	10	7.4	126	92.6	77.7

(オ) 妊婦歯科健康診査 有所見者の要治療内訳

年度	有所見者 (人)	要治療内訳								
		う歯治療		歯周疾患治療		補綴処理		その他		計 延人数 (人)
		人数(人)	率 (%)	人数(人)	率 (%)	人数 (人)	率(%)	人数(人)	率(%)	
元	218	83	38.1	186	85.3	2	0.9	4	1.8	275
2	196	83	42.3	147	75.0	0	0.0	3	1.5	233
3	158	63	39.9	134	84.8	2	1.3	2	1.3	201
4	165	51	30.9	123	74.5	0	0.0	3	1.8	177
5	136	47	34.6	113	83.1	1	0.7	7	5.1	168

(カ) 新生児聴覚検査

年度	受検票 交付数 (人)	受検数 (人)	受診率 (%)	要精検数 (人)	要精検率 (%)	精検結果		再掲 初回検査 要再検(人)
						パス (人)	聴覚障害 (人)	
元	334	341	102.1	1	0.3	—	—	14
2	329	285	86.6	3	1.1	0	3	16
3	341	301	88.3	2	0.7	0	2	10
4	254	270	106.3	0	0.0	—	—	6
5	248	211	85.0	2	0.9	1	1	7

※令和元年度は、転出のため精密検査せず。

ウ. 健康診査

(ア) 乳幼児健康診査実施状況

	年 度	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)	総合判定		(再掲)要精査率 (%)
					異 常 な し (%)	有 所 見 率 (%)	
4 か月児 健康診査	元	362	362	100.0	79.8	20.2	2.8
	2	306	306	100.0	78.4	21.6	2.0
	3	301	301	100.0	83.1	16.9	1.7
	4	306	305	99.7	67.9	32.1	1.3
	5	236	235	99.6	71.5	28.5	1.3
10 か月児 健康診査	元	391	388	99.2	76.5	23.5	0.3
	2	315	314	99.7	83.8	16.2	1.3
	3	296	294	99.3	81.0	19.0	1.4
	4	310	306	98.7	76.1	23.9	1.3
	5	295	292	99.0	68.8	31.2	1.4
1 歳 6 か月児 健康診査	元	352	352	100.0	81.3	17.7	2.3
	2	385	383	99.5	76.8	23.2	5.5
	3	289	288	99.7	83.0	17.0	4.9
	4	301	300	99.7	80.0	20.0	2.3
	5	310	309	99.7	74.8	25.2	5.8
3 歳児 健康診査	元	393	391	99.5	57.3	42.7	19.4
	2	399	394	98.7	58.6	41.4	23.1
	3	344	342	99.4	57.3	42.7	20.8
	4	365	364	99.7	55.2	44.8	22.8
	5	284	283	99.6	54.8	45.2	25.8
2 歳児追加 健康診査	元	7	7	100.0	71.4	28.6	0
	2	1	1	100.0	100.0	0	0
	3	4	4	100.0	50.0	50.0	50.0
	4	1	1	100.0	100.0	0	0
	5	1	1	100.0	100.0	0	0
4 歳児追加 健康診査	元	4	4	100.0	25.0	75.0	75.0
	2	0	0	-	-	-	-
	3	6	6	100.0	50.0	50.0	16.7
	4	1	1	100.0	0	100.0	100.0
	5	6	6	100.0	66.7	33.3	100.0

※ 2 歳児・4 歳児追加健診は主に肥満度 20 %以上の児を対象に実施。

(イ) 令和5年度診察結果の内容

延人数(人)

		4 か月児	10 か月児	1 歳 6 か月	3 歳児
身体面	成長・栄養	5	13	12	15
	現症	32	33	20	37
	先天性異常	18	12	24	12
	言語・視覚・聴覚	3	5	22	89
	その他				
精神面	発達	19	42	6	13
	中枢神経系の異常	5	3	2	1
	その他				
養護面	育児				
合 計		82	108	86	167

(ウ) 歯科健診状況

	年 度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	う歯のある者 (人)					う 歯 罹 患 率 (%)	平均う歯本数 (本)	不正咬合率 (%)	判 定 (人)		
					総 数	A 型	B 型	C 型					要 指 導	要 観 察	要 治 療
								C1	C2						
1 歳 6 か 月 児	元	352	352	100.0	9	9	0	0		2.6	0.08	10.5	10	39	9
	2	385	381	99.0	10	8	0	2		2.6	0.04	11.3	10	51	6
	3	289	288	99.7	5	5	0	0		1.7	0.04	10.8	9	49	5
	4	301	300	99.7	3	3	0	0		1.0	0.02	11.1	6	45	4
	5	310	309	99.7	4	3	1	0		1.3	0.05	10.4	15	53	3
	参考：う歯罹患率・う歯本数 全国 0.81%・0.02 本 (R3) 秋田県 1.23%・0.03 本 (R3)														
3 歳 児	元	393	391	99.5	82	52	22	0	8	21.0	0.82	18.7	13	77	65
	2	399	391	98.0	73	56	11	2	4	18.7	0.62	12.5	22	72	52
	3	344	342	99.4	49	34	13	0	2	14.3	0.52	14.9	14	52	33
	4	365	364	99.7	55	36	14	4	1	15.1	0.50	21.6	13	75	43
	5	284	283	99.6	28	22	4	1	1	9.9	0.30	17.7	9	59	22
	参考：う歯罹患率・う歯本数 全国 10.2%・0.33 本 (R3) 秋田県 14.4%・0.52 本 (R3)														

(エ) 2歳児歯科健康診査実施状況 (医療機関方式)

年 度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	う歯のある者 (人)				う歯罹患率 (%)	平均う歯本数 (本)	不正咬合率 (%)	総合判定			フッ化物塗布同時実施 (人)
				総数	A型	B型	C型				要指導	要経過観察	要治療	
4	301	123	40.9	8	6	0	2	6.5	0.20	19.5	2	23	6	114
5	309	145	46.9	3	2	1	0	2.1	0.02	26.2	8	29	2	140

エ. 健康教育

(ア) ウエルカムベビークラス <1回目>

年度	対象妊婦(人)	妊婦受講者数(人)	受講率(%)	妊婦以外の受講者数(人)	受講率(%)	回数(回)
元	116	39	33.6	35	30.2	5
2	156	63	40.4	57	36.5	6
3	127	49	38.6	42	33.1	6
4	117	48	41.0	43	36.8	6
5	102	49	48.0	39	38.2	6

(イ) ウエルカムベビークラス <2回目>

年度	対象妊婦(人)	妊婦受講者数(人)	受講率(%)	妊婦以外の受講者数(人)	受講率(%)	回数(回)
元	256	21	8.2	11	4.3	3
2	332	33	9.9	22	6.6	4
3	314	24	7.6	13	4.1	4
4	277	26	9.3	18	6.4	4
5	255	24	9.4	9	9.6	4

(ウ) 離乳食講習会実施状況

年度	5 か月児			7 か月児			11・12 か月児	
	対象者数(人)	受講者数(人)	受講率(%)	対象者数(人)	受講者数(人)	受講率(%)	受講者数(人)	回数(回)
元	354	211	59.6	352	326	92.6	84	5
2	295	193	65.4	319	296	92.8	56	5
3	299	173	57.9	291	273	93.8	68	6
4	305	176	57.7	316	291	92.1	48	6
5	250	160	64.0	268	249	92.9	85	6

(エ) 5 か月児すこやか教室(ブックスタート)

年度	対象者数(人)	受講者数(人)	受講率(%)	回数(回)	図書館等での交換人数(人)	ブックスタート実施率(%)
元	354	211	59.6	17	31	65.8
2	295	193	65.4	17	36	77.6
3	299	173	57.9	18	19	64.2
4	305	174	57.0	18	33	67.9
5	250	156	62.4	14	22	71.2

(オ) 2歳6か月児はっぴい親子教室実施状況

年度	対象者数（人）	受講者数（人）	受講率（％）	回数（回）
元	363	263	72.5	11
2	287	184	64.1	10
3	371	271	73.0	12
4	218	158	72.4	9
5	307	227	73.9	12

(カ) 乳幼児学級実施状況

年度	回数（回）	受講者数（人）	備考
元	9	130	令和5年度 ・依頼講座（栄養）5回（312人） ・依頼講座（歯科）1回（2人）
2	4	14	
3	4	29	
4	3	16	
5	6	314	

(キ) 歯科保健指導実施状況（集団）

年度	回数（回）	受講者数（人）	備考
元	57	624	令和5年度 ・2歳6か月児はっぴい親子教室 12回（231人） ・7か月児相談 21回（122人） ・1歳6か月児健診 13回（24人） ・ウエルカムベビークラス 4回（33人） ・11・12か月児離乳食教室 6回（85人） ・フッ化物洗口練習会 3回（37人）
2	51	569	
3	58	647	
4	57	487	
5	59	532	

(ク) フッ化物洗口事業実施状況

a. 年長児

年度	実施施設数	対象者数（人）	実施人数（人）	実施率（％）
元	24	380	377	99.2
2	22	369	368	99.7
3	23	357	352	98.6
4	23	359	353	98.3
5	23	332	325	97.9

b. 小学校

年度	実施施設数	対象者数（人）	実施人数（人）	実施率（％）
元	17	2,960	2,925	98.8
2	17	2,857	2,823	98.8
3	17	2,719	2,690	98.9
4	17	2,601	2,571	98.8
5	17	2,507	2,474	98.7

c. 中学校

年度	実施施設数	対象者数（人）	実施人数（人）	実施率（％）
元	8	1,503	1,466	97.5
2	8	1,497	1,479	98.8
3	8	1,455	1,435	98.6
4	8	1,441	1,424	98.8
5	8	1,392	1,374	98.7

d. 年長児フッ化物洗口保護者説明会及び巡回指導実施状況

年度	保護者説明会		巡回指導	
	実施回数（回）	実施人数（人）	実施回数（回）	実施人数（人）
元	6	220	48	706
2	—	—	44	693
3	2	63	46	657
4	3	33	46	620
5	0	0	46	588

※令和2年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、保護者説明会は資料配布で対応。

令和3・4年度は希望施設のみ実施、他施設は資料配布で対応。

e. 学校フッ化物洗口巡回訪問実施状況

年度	巡回指導実施回数（回）
元	25
2	25
3	25
4	25
5	24

(ケ) フッ化物塗布事業実施状況 (Smile チケット)

(人)

年度	対象者数	実人数	延人数	延べ内訳				備考
				フッ素塗布 ①	フッ素塗布 ②	フッ素塗布 ③	スペシャル (フッ素塗布・ 歯科健診)	
4	260	102	102	—	—	—	102	R元年10月1日～R2年8月31日生まれにスペシャルチケットのみ発行
	301	99	135	84	33	6	12	1歳6か月児健診対象者に発行
5	316	378	459	169	95	55	140	1歳6か月児健診対象者に発行

(コ) 依頼による健康教育（乳幼児以外）

年度	回数（回）	受講者数（人）	対象
元	1	30	小学生等
2	4	153	小学生等
3	1	7	子育てサポーター
4	0	0	
5	3	226	小学生・保育士・子育てサポーター

(サ) 教材貸出

(件)

年度	教材貸出	備考
元	5	沐浴人形、顎模型他
2	1	沐浴人形、抱っこ紐他
3	0	
4	0	
5	2	沐浴人形

オ. 健康相談

(ア) 来所、電話相談・指導実施状況

年度	来所相談（指導含む）				電 話 相談・指導 （件）	メール相談 （件）
	妊産婦相談		乳幼児相談			
	総数（人）	1日平均（人）	総数（人）	月平均（人）		
元	345	1.4	34	2.8	391	1
2	328	0.9	24	2.0	530	0
3	341	1.4	25	2.1	292	2
4	245	1.0	18	1.5	341	1
5	256	1.1	11	0.9	258	0

(イ) 1か月児健診結果把握状況

年	対象数（人）	返送数（件）	返送率（％）
元	353	340	96.3
2	311	293	94.2
3	305	282	92.5
4	294	266	90.5
5	232	227	97.8

※対象数は出生翌月の住基異動一覧の出生数で、2月～翌年1月の1年間の集計。

(ウ) 7か月児健康相談実施状況

年度	対象者数（人）	受相者数（人）	受相率（％）	再相談者数（人）	要管理者数（人）
元	352	345	98.0	33	127
2	319	306	95.9	15	103
3	291	284	97.6	29	100
4	316	311	98.4	27	132
5	268	261	97.4	22	105

(エ) 臨床心理士によるママと子どもの笑顔のため心の相談実施状況

実件数(延件数)

年度	妊婦	産婦	幼児等	父母等	計(件)
元	—	—	—	—	実施せず
2	0	0	13(18)	2(4)	15(22)
3	1(3)	0	19(23)	2(3)	22(29)
4	—	—	—	—	実施せず
5	—	—	—	—	実施せず

カ. 訪問実施状況

()は会計年度任用職員等訪問分再掲

延件数(件)

年度	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	学童	計(件)
元	28(0)	163(32)	21(10)	33(1)	320(234)	19(1)	0(0)	584(278)
2	32(0)	148(24)	32(11)	21(0)	304(222)	19(2)	0(0)	556(259)
3	37(0)	149(43)	34(21)	12(0)	303(209)	21(2)	1(0)	557(275)
4	30(0)	230(11)	18(5)	24(1)	306(126)	24(1)	0(0)	632(144)
5	22(0)	71(0)	17(0)	9(0)	216(0)	13(0)	0(0)	348(0)

※産婦には、新生児等同時訪問を含む。

※こんにちは赤ちゃん事業含む。未熟児の欄は未熟児に低出生体重児を含む。

キ. 低体重児届出・未熟児連絡票の状況

年度	低出生体重児数(人) 該当年1月～12月出生数	低体重児届出件数(件) 該当年1月～12月出生分	未熟児等連絡票受理数(件) 該当年1月～12月出生分
元	33	30	9
2	23	22	11
3	21	21	6
4	27	25	7
5	18	9	8

ク. 未熟児養育医療給付に関する事務状況

(件)

年度	新規	継続	変更	合計
元	4	0	0	4
2	8	0	0	8
3	7	0	0	7
4	6	0	0	6
5	5	0	0	5

ケ. こんにちは赤ちゃん事業

(ア) 訪問協力者 (人)

年度	登録者数
元	177
2	179
3	178
4	177
5	-

(イ) 訪問の状況

年度	対象数 (世帯)	訪問数 (世帯)	訪問率 (%)	保健師等 訪問 (再掲)	訪問未実施対応 (件)				
					来所 確認	電話 確認	次年度 訪問予定	他事業 で確認	未把握
元	345	311	90.1	99	4	3	11	16	0
2	321	300	93.5	104	9	2	2	8	0
3	286	268	93.7	83	11	1	4	1	0
4	318	313	98.4	195	5	0	0	0	0
5	223	221	99.1	221	2	0	0	0	0

コ. ボランティア活動状況

延人数 (人)

年度	5 か月児 すこやか教室	ウエルカムベ ビークラス	その他 (乳幼児健診等)	計	備 考
元	52	3	7	62	<読み聞かせボランティア> ・ウエルカムベビークラス ・5 か月児すこやか教室 <子育てボランティア> 乳幼児健診時 など
2	33	4	1	38	
3	34	5	3	42	
4	29	4	9	42	
5	25	4	10	25	

サ. 不妊治療費等助成事業

(ア) 特定不妊治療費助成

年度	申請件数（件）			申請延件数の内訳(再掲)（件）					交 付 決定数 (件)	通院交通費助成の内訳	
	実件数	新規 (再掲)	延件 数	1 回 目	2 回 目	3 回 目	4 回 目	5 回 目		50 km 以上（件）	100Km 以上 (件)
元	27	13	38	27	7	2	2		38	—	—
2	30	15	46	30	12	4	0		46	—	—
3	34	14	57	34	17	4	1	1	57	—	—
4	22	8	34	21	9	4	0	0	34	9	2
5	22	10	35	22	10	3	0	0	35	15	5

※特定不妊治療に直接要した費用の総額から、秋田県特定不妊治療費助成事業による助成金交付額を控除した額のうち、3～9万円を上限として助成。

※令和4年度から医療機関までの距離に応じて通院交通費を助成。

(イ) 一般不妊治療費助成

年度	申請件数（件）			申請延件数の内訳(再掲)（件）				交 付 決定数 (件)	通院交通費助成の内訳	
	実件数	新規 (再掲)	延件数	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目		50 km 以上（件）	100Km 以上（件）
2	23	23	24	23	1	0	0	24	—	—
3	34	22	37	34	3	0	0	37	—	—
4	27	12	31	27	4	0	0	31	12	3
5	15	9	17	15	2	0	0	17	9	3

※令和4年度から医療機関までの距離に応じて通院交通費を助成。

(ウ) 不育症治療費助成

年度	申請件数（件）			申請延件数の内訳(再掲)（件）				交 付 決定数 (件)	通院交通費助成の内訳	
	実件数	新規 (再掲)	延件数	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目		50 km 以上（件）	100Km 以上（件）
2	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—
3	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

シ. 子育て世代包括支援センター事業

(ア) 事業実施日数 (日)

年度	日 数
元	241
2	243
3	238
4	243
5	245

(イ) 相談支援 (件)

年度	専用電話 利用件数	来所相談 (さんまある de相談)	家 庭 訪 問				子育て アンケート 心配事へ の対応	合計
			あなたの お家de相談	低出生 体重児	地区担当 保健師と 同行訪問	他市からの依頼 (里帰り産婦、 乳児)		
元	123	219	32	1	4	0	43	299
2	117	191	32	0	2	7	45	277
3	78	181	48	0	7	8	51	295
4	299	176	19	0	9	3	32	239
5	179	229	2	0	13	9	0	253

(ウ) 電話訪問

年度	妊娠 34 週			生後 2 週		
	対象 (人)	通話 (人)	実施率 (%)	対象 (人)	通話 (人)	実施率 (%)
元	334	305	91.3	349	326	93.4
2	293	275	93.9	305	290	95.1
3	321	299	95.8	323	304	94.1
4	266	257	96.6	292	276	94.5
5	213	205	96.2	243	229	94.2

(エ) 産科病棟訪問

年度	訪問日数 (日)	面接人数 (人)
元	88	264
2	90	235
3	89	243
4	85	217
5	80	179

(オ) 臨床心理士による相談 (件)

年度	延 件 数
元	4
2	0
3	0
4	2
5	0

(カ) 子育て支援講座

年 度	対 象				備 考
	妊婦		子育て世代		
	実施回数 (回)	参加者数 (人)	実施回数 (回)	参加者数 (人)	
元	12	48	1	80	・フレッシュママクラス (12 回) ・ふたごちゃんファミリー交流会 (1 回)
2	11	52	3	15	・フレッシュママクラス (11 回) ・ふたごママ限定ママのおしゃべりサロン「日々のコト」(3 回)
3	12	44	5	26	・フレッシュママクラス (12 回) ・ふたごママのおしゃべりサロン「日々のコト」(4 回) ・パパセミナー (Zoom) (1 回)
4	12	84	3	19	・フレッシュママクラス (12 回) ・ふたごママのおしゃべりサロン「日々のコト」(2 回) ・パパセミナー (Zoom) (1 回)
5	12	53	1	27	・パパセミナー (ハイブリッド式講演会) (1 回)

(キ) 支援者スキルアップ研修会

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)	備 考
元	1	23	多胎児を育てる家庭への支援
2	2	25	・成長メカニズムと乳幼児の栄養 (2月4日) ・精神疾患を持つ妊産婦へのかかわり方 (2月4日) ・多胎育児支援～妊娠期から始まる多胎児家庭へ (3月4日) ・低身長を見逃さないために (3月4日) ※オンライン講座を利用
3	2	32	・生後1か月までの育児支援 (1月5日) ・生後2か月からの育児支援 (2月4日)
4	2	22	・小児アレルギーの最新知識と適切な対応 (1月24日) ・アレルギーの保健指導と母子保健事業における具体的な展開 (2月9日) ※オンライン講座を利用
5	-	-	

(ク) 妊産婦支援プラン作成 (件)

年度	作成件数
元	328
2	329
3	331
4	258
5	246

ス. 養育支援訪問事業 産前・産後の家事支援

(ア) 利用申請件数 (件)

年度	件数
元	28
2	42
3	45
4	39
5	27

※うち2件は来所で状況調査

※うち2件は来所で状況調査

※うち2件は来所で状況調査

※うち2件は来所で状況調査

※うち2件は来所で状況調査

(イ) 調査訪問実施件数 (件)

年度	件数
元	26
2	40
3	43
4	37
5	25

(ウ) 家事支援利用状況

年度	利用者数 (人)	利用件数 (件)
元	19	111
2	34	168
3	33	193
4	24	100
5	24	97

(エ) 利用後アンケート返送数 (件)

年度	返送数
元	9
2	19
3	19
4	7
5	14

セ. 産前・産後ママサポート事業

(ア) 訪問 (件)

年度	訪問 件数 実(延)	相 談 内 訳 (再掲延件数)					
		出産・育児 物品の相談	出産・育児 経験の紹介	子育てにつ いての相談	市内子育て支 援情報の紹介	子育て支援 室等の同行	その他
元	28(30)	1	1	19	4	2	3
2	38(63)	0	0	5	14	28	16
3	18(23)	0	0	0	4	15	4
4	7(10)	0	1	1	3	0	5
5	24(35)	0	0	2	33	33	5

(イ) 来所相談数 (件)

年度	来所 件数 実(延)	相 談 内 訳 (再掲延件数)				
		出産・育児物品 の相談	出産・育児方法 の紹介	子育てについ ての相談	市内子育て支援 情報の紹介	その他
元	16(17)	0	1	8	4	4
2	34(58)	0	2	16	27	13
3	30(31)	0	0	0	26	5
4	27(29)	0	2	1	19	7
5	13(17)	2	2	7	8	17

(ウ) 事後フォロー件数 (件)

年度	延件数
2	58
3	39
4	7
5	89

(エ) 問い合わせ対応件数 (件)

年度	延件数
3	8
4	0
5	0

ソ. 産後ケア事業

(ア) 利用申請件数 (件)

年度	件数
4	144
5	120

(イ) 利用状況

年度	利用者数 (人)	利用券使用数 (件)	
		訪問型	日帰り型
4	80	169	—
5	67	186	0

※令和5年度より日帰り型開始。

(ウ) 利用券別利用人数 (人)

年度	1回	2回	3回	4回	5回	6回
4	36	40	36	28	1	24
5	61	46	34	20	17	8

(エ) 支援内容 (件)

年度	母の健康	母乳・ ミルクについて	乳房トラブル ケア	子の成長・ 発達	育児相談	その他
4	18	83	65	105	60	25
5	4	69	75	73	36	14

タ. おおだて出産子育て応援事業及びあきた出産おめでとう給付金事業

(ア). 伴走型相談支援

a. 妊娠8か月アンケートの返送状況

年度	対象数 (人)	アンケート返送数 (件)	返送率 (%)
5	158	134	84.8

※令和5年3月～令和5年10月妊娠届出分（妊娠30週以降の転入者、妊娠30週前の転出者を除く）

b. 面談希望 (人)

年度	希望者数	面談実施数	電話対応で終了
5	10	6	4

(イ). 経済的支援

a. 給付金申請受理件数

	年度	対象 分類	対象数（人）	受理件数（件）	申請率（％）
出産応援給付金	5	遡及	413	412	99.8
		支給	252	251	99.6
子育て応援給付金	5	遡及	260	260	100
		支給	232	222	95.7
あきた出産おめでとう 給付金	5	遡及	260	260	100
		支給	232	222	95.7

※遡及対象：令和４年４月～令和５年２月に妊娠届出を出したかた、または令和４年４月～令和５年１月に生れた子を養育する保護者

支給対象：令和５年３月～令和６年３月に妊娠届出を支給対象者に妊娠届を令和５年１月までに出産されたかたを遡及対象とし、以降は支給対象とした。

(2) 成人保健事業

ア. 健康手帳の交付状況 (人)

年度	交付数
元	1,327
2	636
3	1,383
4	911
5	1,247

イ. 医療保険未加入者等の健康診査

(ア) 年齢別受診者数

年度	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳～69 歳	70 歳～	計 (人)	受診率 (%)
元	0	5	1	2	8	12.3
2	0	2	1	3	6	5.4
3	1	2	0	8	11	12.6
4	0	6	4	10	20	13.6
5	3	4	5	9	21	16.5

(イ) 実施方式別受診者数 (人)

年度	方式 \ 年度	元	2	3	4	5
男	医療機関方式	2	0	2	8	4
	集団健診方式	2	0	3	0	2
	小計	4	0	5	8	6
女	医療機関方式	2	3	4	7	5
	集団健診方式	2	3	2	5	10
	小計	4	6	6	12	15
合計	医療機関方式	4	3	6	15	9
	集団健診方式	4	3	5	5	12
	小計	8	6	11	20	21

(ウ) 精密検査受診勧奨状況 (人)

年度	連絡票発行者数	利用者数
元	1	1
2	2	1
3	1	0
4	5	3
5	4	2

ウ. 各種検診

(ア) 検診の受診状況

上段：総受診者数(人) 中段：受診率(%) 下段：がん発見数(人)

年度	胃がん 検診	子宮がん 検診	乳がん 検診	大腸がん 検診	肺がん 検診	前立腺 がん検診
元	2,011	1,851	1,623	4,953	3,525	142
	(7.4)	(17.5)	(15.5)	(18.0)	(12.9)	(5.2)
	4	0	4	15	3	0
2	237	1,298	1,003	4,098	—	63
	(0.9)	(15.4)	(13.2)	(15.2)	—	(2.5)
	1	1	1	7	—	1
3	2,043	1,447	1,347	4,590	3,072	99
	(7.8)	(28.1)	(25.8)	(17.5)	(11.7)	(4.2)
	1	0	7	7	—	1
4	1,780	1,415	1,501	4,624	3,288	116
	(7.0)	(31.8)	(36.0)	(17.8)	(12.9)	(4.7)
	1	1	9	5	2	1
5	1,500	1,480	1,517	4,265	3,197	116
	(6.0)	(33.6)	(39.7)	(17.0)	(12.9)	(4.9)
5 ドック分	198	29	33	198	—	—
(参考) 5 対象者	24,799	8,439	7,512	25,148	24,799	2,379

※令和5年度のがん発見数は令和7年4月に確定予定

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

※令和4年度までは、胃・子宮・乳・大腸がん検診受診者数に、ドック分を含む（胃は内視鏡・レントゲン）。

※令和3年度大腸がん検診対象者は40歳以上の人口（下記の計算では、①の令和3年10月現在の数と②の平成27年度国勢調査数の差が大きく、35～39歳の対象数がマイナスとなるため）

がん検診対象者数について

【 市町村事業におけるがん検診対象者数＝①－②＋③－④ 】

[男女別5歳刻みの各年齢群での対象者数の合計人数]

① 40歳以上の市町村人口

「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数」（時点 当該年度10月1日）

(※) 子宮がん、乳がんについてはそれぞれ20歳以上、40歳以上の女性（40歳以上は偶数年齢の女性）

② 40歳以上の就業者数

「総務省統計局「国勢調査報告」第2次基本資料（5歳刻み）5年毎更新」

③ 農林水産業従事者

「総務省統計局「国勢調査報告」第2次基本資料 5年毎更新」第1次産業就業者 市町村別（5歳刻み）

④ 要介護4・5の認定者

介護給付費実態調査（5歳刻み）（時点 当該年度10月1日）

※②③について、平成28年度は平成22年度国勢調査報告、平成29年度から令和2年度は平成27年度国勢調査報告による。

※前立腺がん検診の対象者数はこの算出方法によらず、当該年度の50・55・60・65・70歳の男性の市町村人口を用いる。

(イ) 検診の年齢別受診者数

上段：受診者数（人） 下段：受診率（％）

検診名	年齢 年度	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～	合計
胃がん 検診	2	—	—	—	—	0	4 (0.4)	5 (1.5)	11 (1.3)	28 (1.7)	81 (2.1)	108 (0.6)	237 (0.9)
	3	—	—	—	—	41 (17.3)	71 (6.5)	253 (54.5)	299 (61.1)	212 (11.9)	310 (9.1)	857 (4.6)	2,043 (7.8)
	4	—	—	—	—	35 (11.3)	63 (7.3)	167 (17.4)	223 (35.9)	189 (10.7)	323 (10.6)	780 (4.4)	1,780 (7.0)
	5	—	—	—	—	29 (14.9)	50 (6.3)	170 (17.6)	212 (37.9)	142 (8.9)	221 (7.9)	676 (3.8)	1,500 (6.0)
子宮 がん 検診	2	48 (10.3)	118 (74.7)	124 (100)	116 (100)	87 (37.5)	75 (14.0)	82 (30.4)	106 (17.5)	120 (11.4)	178 (8.1)	244 (2.1)	1,298 (15.4)
	3	67 (14.5)	107 (85.6)	160 (100)	134 (100)	96 (100)	55 (20.8)	123 (75.0)	98 (46.9)	204 (35.8)	167 (16.9)	236 (4.1)	1,447 (28.1)
	4	51 (13.0)	95 (47.5)	147 (78.2)	144 (53.5)	104 (100)	114 (56.4)	127 (48.1)	83 (41.7)	174 (32.3)	118 (14.0)	258 (4.6)	1,415 (31.8)
	5	76 (20.5)	200 (100)	123 (94.6)	152 (65.5)	95 (100)	66 (33.2)	113 (47.9)	72 (38.1)	162 (31.9)	138 (18.1)	283 (5.1)	1,480 (33.6)
乳がん 検診	2	—	—	—	—	140 (60.3)	79 (14.7)	91 (33.7)	130 (21.5)	151 (14.4)	172 (7.8)	240 (2.1)	1,003 (13.2)
	3	—	—	—	—	191 (100)	143 (54.2)	168 (100)	131 (62.7)	255 (44.7)	187 (18.9)	272 (4.7)	1,347 (25.8)
	4	—	—	—	—	269 (100)	189 (93.6)	222 (84.1)	103 (51.8)	279 (51.9)	145 (17.3)	294 (5.3)	1,501 (36.0)
	5	—	—	—	—	243 (100)	101 (100)	260 (100)	104 (55.0)	297 (58.5)	166 (21.8)	346 (6.2)	1,517 (39.7)
大腸が ん検診	2	—	—	—	44 (52.4)	118 (26.0)	165 (15.6)	198 (58.6)	263 (30.9)	478 (28.3)	862 (22.8)	1,970 (10.5)	4,098 (15.2)
	3	—	—	—	46 —	128 (54.2)	194 (17.6)	241 (51.9)	277 (56.6)	497 (27.8)	918 (27.0)	2,289 (12.2)	4,590 —
	4	—	—	—	52 (10.4)	147 (47.3)	185 (21.5)	239 (24.8)	251 (40.4)	446 (25.3)	946 (31.0)	2,358 (13.2)	4,590 (17.8)
	5	—	—	—	32 (9.2)	130 (66.7)	148 (18.6)	218 (22.5)	237 (42.4)	390 (24.3)	767 (27.5)	2,343 (13.1)	4,265 (17.0)
肺がん 検診	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	61 (25.8)	87 (7.9)	102 (22.0)	115 (23.5)	255 (14.3)	562 (16.5)	1,890 (10.0)	3,072 (11.7)
	4	—	—	—	—	90 (28.9)	77 (9.0)	119 (12.4)	116 (18.6)	250 (14.2)	640 (20.9)	1,996 (11.2)	3,288 (12.9)
	5	—	—	—	—	75 (38.5)	66 (8.3)	123 (12.7)	124 (22.2)	219 (13.7)	534 (19.1)	2,056 (11.5)	3,197 (12.9)
結核 検診	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	562 (16.5)	1,890 (10.0)	2,452 (11.0)
	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	640 (20.9)	1,996 (11.2)	2,636 (12.6)
	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	534 (19.1)	2,056 (11.5)	2,590 (12.5)

※**ゴシック体**は無料クーポン及び助成事業対象者を含む

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

※令和3年度大腸がん検診受診率は、35～39歳の対象数を除いているため、記載していない

(ウ) 初回受診者の年齢別受診者数

上段：受診者数（人） 下段：各年代の割合（％）

検診名	年齢 年度	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～	合計
胃がん 検診	2	—	—	—	—	0	1 (25.0)	1 (20.0)	3 (27.3)	11 (39.3)	23 (28.4)	12 (11.1)	51 (21.5)
	3	—	—	—	—	32 (78.0)	18 (25.4)	150 (59.3)	135 (45.2)	76 (35.8)	88 (28.4)	154 (18.0)	653 (32.0)
	4	—	—	—	—	18 (51.4)	18 (28.6)	87 (52.1)	89 (39.9)	52 (27.5)	78 (24.1)	133 (17.1)	653 (32.0)
	5	—	—	—	—	12 (41.4)	12 (24.0)	82 (48.2)	88 (41.5)	25 (17.6)	41 (18.6)	118 (17.5)	378 (25.2)
子宮がん 検診	2	42 (87.5)	112 (94.9)	109 (87.9)	82 (70.7)	44 (50.6)	17 (22.7)	15 (18.3)	16 (15.1)	26 (21.7)	28 (15.3)	39 (16.0)	530 (40.8)
	3	62 (92.5)	105 (98.1)	139 (86.9)	96 (71.6)	53 (55.2)	29 (52.7)	59 (48.1)	43 (43.9)	83 (40.7)	58 (31.0)	44 (18.6)	771 (53.3)
	4	46 (90.2)	89 (93.7)	132 (89.8)	107 (74.3)	71 (68.3)	77 (67.5)	73 (57.5)	36 (43.4)	55 (31.6)	47 (39.8)	77 (29.8)	810 (57.2)
	5	68 (89.5)	194 (97.0)	97 (78.9)	115 (46.7)	59 (75.7)	27 (40.9)	40 (35.4)	20 (27.8)	52 (32.1)	35 (25.4)	57 (20.1)	764 (51.6)
乳がん 検診	2	—	—	—	—	91 (65.0)	21 (26.6)	22 (24.2)	29 (22.3)	40 (26.5)	34 (19.8)	42 (17.5)	279 (27.8)
	3	—	—	—	—	133 (69.6)	99 (69.2)	90 (53.6)	53 (40.5)	106 (41.6)	72 (38.5)	44 (16.2)	597 (44.3)
	4	—	—	—	—	155 (57.6)	136 (72.0)	155 (69.9)	43 (41.7)	133 (47.7)	58 (40.0)	91 (31.0)	771 (51.4)
	5	—	—	—	—	156 (64.2)	47 (46.5)	136 (52.3)	28 (26.9)	127 (42.8)	34 (20.5)	74 (21.4)	602 (39.7)
大腸がん 検診	2	—	—	—	15 (34.1)	36 (30.5)	29 (17.6)	29 (14.6)	29 (11.0)	62 (13.0)	106 (12.3)	174 (8.8)	480 (11.7)
	3	—	—	—	22 (47.8)	31 (24.2)	48 (24.7)	52 (21.6)	40 (14.4)	93 (18.7)	168 (18.3)	232 (10.1)	686 (14.9)
	4	—	—	—	20 (38.5)	51 (34.7)	36 (19.5)	49 (20.5)	37 (14.7)	83 (18.6)	131 (13.8)	202 (8.6)	609 (13.3)
	5	—	—	—	7 (21.9)	30 (23.1)	24 (16.2)	37 (17.0)	41 (17.3)	55 (14.1)	92 (12.0)	189 (8.1)	475 (11.1)
肺がん 検診	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	61 (100.0)	87 (100.0)	102 (100.0)	115 (100.0)	255 (100.0)	562 (100.0)	1,890 (100.0)	3,072 (100.0)
	4	—	—	—	—	59 (65.6)	30 (39.0)	57 (47.9)	45 (38.8)	94 (37.6)	251 (39.2)	503 (25.2)	1,039 (31.6)
	5	—	—	—	—	36 (48.0)	25 (37.9)	48 (39.0)	50 (40.3)	67 (30.6)	138 (25.8)	436 (21.2)	800 (25.0)

※**ゴシック体**は無料クーポン及び助成事業対象者を含む

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

(エ) 胃がん検診

a. 胃がん検診地区別受診者数

年度	大 館	釈迦内	長 木	上川沿	下川沿	真 中	二井田	十二所	花 岡	矢 立	比 内	田 代	計(人)	受診率 (%)
元	579	193	126	87	114	46	60	134	76	78	296	222	2,011	7.4
2	68	16	13	11	21	5	6	16	8	9	34	30	237	0.9
3	656	194	124	76	119	38	57	132	86	78	261	222	2,043	7.8
4	569	158	102	62	131	47	52	126	73	70	228	162	1,780	7.0
5	525	132	84	47	87	34	45	110	55	57	188	136	1,500	6.0

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

b. 胃がん検診結果

年度	受診者数(人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)
元	2,011	119	5.9
2	237	13	5.5
3	2,043	129	6.3
4	1,780	122	6.9
5	1,500	116	7.7

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

c. 胃がん検診精検結果

年度	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精 検 結 果 (人)			
			異常なし	胃がん	胃がん疑い	その他
元	111	93.3	25	4	0	82
2	8	61.5	1	1	2	4
3	113	87.6	22	6	0	85
4	104	85.2	19	1	0	84
5	精検受診者数、精検結果については、未確定					

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

(オ) 子宮がん検診 ※妊婦健診における子宮がん検診を除く

a. 子宮がん検診地区別受診者数

年度	大館	釈迦内	長木	上川沿	下川沿	真中	二井田	十二所	花岡	矢立	比内	田代	計(人)	受診率(%)
元	553	165	76	44	66	31	53	84	44	32	263	144	1,555	13.7
2	376	102	43	31	58	21	34	82	31	31	109	71	989	11.9
3	421	102	77	36	68	27	44	57	23	19	160	94	1,128	21.0
4	478	89	56	22	76	21	27	76	36	33	163	95	1,172	25.4
5	505	121	69	33	75	23	42	59	26	20	163	112	1,248	30.8

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

b. 子宮がん検診結果

年度	受診者数(人)	体がん受診者数(再掲)(人)	要精検者数(人)		要精検率(%)	
			頸がん	体がん	頸がん	体がん
元	1,555	28	15	0	1.0	0
2	989	37	11	0	1.1	0
3	1,128		11		1.0	
4	1,172		13		1.1	
5	1,248		18		1.4	

※子宮体がん検診は、令和2年度で中止

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

c. 子宮がん検診精検結果

年度	精検受診者数(人)		精検受診率(%)		精検結果(人)		
	頸がん	体がん	頸がん	体がん	上皮内がん	浸潤がん	体がん
元	14	0	93.3	0	0	0	0
2	11	0	100.0	0	0	1	0
3	11		100.0		0	0	
4	12		92.3		1	0	
5	精検受診者数、精検結果については、未確定						

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

d. 婦人科超音波検診結果

年度	受診者数(人)	要精検者数(人)	要精検率(%)
元	1,475	42	2.8
2	906	17	1.9
3	1,001	45	4.5
4	1,098	91	8.3
5	1,193	75	6.3

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

e. 婦人科超音波検診精検結果

年度	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精 検 結 果 (人)	
			卵巣がん	良性卵巣腫瘍
元	38	90.5	0	0
2	14	82.3	0	0
3	43	95.6	0	0
4	83	91.2	0	0
5	精検受診者数、精検結果については、未確定			

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

(カ)乳がん検診

a. 乳がん検診地区別受診者数

年度	大 館	釈迦内	長 木	上川沿	下川沿	真 中	二井田	十二所	花 岡	矢 立	比 内	田 代	計(人)	受診率 (%)
元	582	158	90	52	76	23	49	90	47	45	281	130	1,623	15.5
2	348	99	53	35	71	19	33	67	29	33	155	61	1,003	13.2
3	500	136	79	56	76	27	57	55	34	28	211	94	1,347	25.8
4	607	137	66	42	101	25	33	81	47	42	209	111	1,501	36.0
5	593	153	81	50	96	30	58	66	41	29	207	113	1,517	39.7

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

b. 乳がん検診結果

年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)
元	1,623	132	8.1
2	1,003	168	16.7
3	1,347	176	13.1
4	1,501	212	14.1
5	1,517	210	13.8

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

c. 乳がん検診精検結果

年度	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	乳がん発見数 (人)
元	132	99.2	4
2	168	100.0	1
3	170	96.6	7
4	207	97.6	9
5	精検受診者数、精検結果については、未確定		

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

(キ)大腸がん検診

a. 大腸がん検診地区別受診者数

年度	大館	釈迦内	長木	上川沿	下川沿	真中	二井田	十二所	花岡	矢立	比内	田代	計(人)	受診率 (%)
元	1,440	523	299	208	319	114	162	320	210	153	696	509	4,953	18.0
2	1,285	440	220	141	248	102	138	301	157	144	550	372	4,098	15.2
3	1,448	475	246	165	293	98	149	316	187	138	608	467	4,590	17.5
4	1,504	476	246	170	293	106	155	316	173	135	607	443	4,624	17.8
5	1,397	435	239	155	267	92	139	270	164	127	582	398	4,265	17.0

b. 大腸がん検診結果

年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検者率 (%)
元	4,953	329	6.6
2	4,098	266	6.5
3	4,590	250	5.4
4	4,624	250	5.4
5	4,265	235	5.4

c. 大腸がん検診精検結果

年度	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精 検 結 果 (人)				
			異常なし	大腸がん	大腸がん 疑い	ポリープ	その他
元	272	82.7	65	15	2	150	40
2	213	81.0	48	7	2	119	37
3	181	72.4	39	9	0	105	28
4	186	74.4	46	5	0	110	25
5	精検受診者数、精検結果については、未確定						

(ク)肺がん検診・結核検診

a. 肺がん検診地区別受診者数

年度	大 館	釈迦内	長 木	上川沿	下川沿	真 中	二井田	十二所	花 岡	矢 立	比 内	田 代	計(人)	受診率 (%)
元	866	373	260	160	275	90	121	177	160	86	541	416	3,525	12.9
喀痰検査	27	12	11	7	4	1	1	3	2	4	13	8	93	
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
喀痰検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	845	354	205	127	238	70	104	163	135	69	419	343	3,072	11.7
喀痰検査	30	12	8	7	7	2	2	4	3	2	16	14	107	
4	979	332	206	134	247	85	121	174	136	66	479	329	3,288	12.9
喀痰検査	15	8	7	1	2	0	0	1	4	2	8	6	54	
5	849	334	205	119	226	76	112	169	135	75	465	311	3,197	12.9
喀痰検査	17	4	5	3	6	0	1	2	3	0	4	4	49	

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として検診車による検診を中止

b. 結核検診地区別受診者数（再掲）

年度	大 館	釈迦内	長 木	上川沿	下川沿	真 中	二井田	十二所	花 岡	矢 立	比 内	田 代	計(人)	受診率 (%)
元	616	314	219	139	227	69	88	144	137	66	409	361	2,789	12.4
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	605	305	170	108	189	58	80	130	118	57	334	298	2,452	11.0
4	683	288	174	114	202	73	93	147	120	57	393	292	2,636	12.6
5	690	294	174	105	190	63	90	142	123	63	379	277	2,590	12.5

※結核検診対象者：年度内に65歳以上のかた

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として検診車による検診を中止

c. 肺がん検診・結核検診結果

年度	受診者数(人)	要精検者数(人)	要精検者率(%)
元	3,525	121	3.4
2	-	-	-
3	3,072	217	7.1
4	3,288	187	5.7
5	3,197	127	4.0

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として検診車による検診を中止

d. 肺がん検診・結核検診精検結果

年度	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精 検 結 果 (人)						
			異常 なし	肺 がん	肺がん 疑	肺結核 要観察	肺結核 要医療	肺結核 治癒	その他
元	109	90.1	42	3	1	0	0	0	63
2	検診中止により精検者なし								
3	193	88.9	72	8	2	0	0	0	111
4	168	89.8	96	2	2	0	0	0	68
5	精検受診者数、精検結果については、未確定								

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として検診車による検診を中止

(ケ)前立腺がん検診

a. 前立腺がん検診地区別受診者数

年度	大 館	釈迦内	長 木	上川沿	下川沿	真 中	二井田	十二所	花 岡	矢 立	比 内	田 代	計(人)	受診率 (%)
元	31	11	12	3	8	1	4	13	8	6	26	19	142	5.2
2	17	9	2	0	7	1	2	7	1	0	10	7	63	2.5
3	21	9	9	3	8	1	6	10	4	5	11	12	99	4.2
4	33	19	6	3	9	2	3	11	3	6	14	7	116	4.7
5	32	12	2	8	4	2	4	11	3	7	22	9	116	4.9

b. 前立腺がん検診結果

年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)
元	142	13	9.2
2	63	6	9.5
3	99	14	14.1
4	116	11	9.5
5	116	12	10.3

c. 前立腺がん検診精検結果

年度	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精 検 結 果 (人)			
			前立腺がん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他
元	4	30.8	0	0	0	4
2	6	100	1	0	0	5
3	10	71.4	1	0	0	9
4	24	75.0	2	0	0	17
5	精検受診者数、精検結果については、未確定					

(コ)令和5年度地域保健報告数

	胃がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	大腸がん検診	肺がん検診
対象者数 (人)	18,804	18,132	13,351	26,899	26,899
受診者数 (人)	745	1,197	1,171	1,890	1,141
受診率 (%)	6.1	12.7	17.5	7.0	4.2

地域保健報告によるがん検診受診率 (対象者・受診者数) について

[対象者数] 40歳～69歳の市町村人口

[住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数] (時点 当該年度10月1日)]

- ・子宮がんは20歳～69歳の女性、乳がんは40歳～69歳の女性
- ・胃がんは50歳～69歳
- ・子宮がん、乳がん、胃がん検診の検診受診率の算出方法は以下のとおり

$$\text{受診率} = \frac{\text{前年度の受診者数} + \text{当該年度の受診者数} - \text{前年度及び当該年度における2年連続受診者数}}{\text{当該年度の対象者数}} \times 100$$

(サ)肝炎ウイルス検診

a. 肝炎ウイルス地区別対象・受診状況

上段：対象者数 (人) 中段：受診者数 (人) 下段：受診率 (%)

年度	大館	釈迦内	長木	上川沿	下川沿	真中	二井田	十二所	花岡	矢立	比内	田代	合計
元	1,535 117 (7.6)	327 26 (8.0)	205 17 (8.3)	100 14 (14.0)	262 19 (7.3)	57 5 (8.8)	107 7 (6.5)	163 19 (11.7)	108 12 (11.1)	93 14 (15.1)	488 41 (8.4)	278 24 (8.6)	3,723 315 (8.5)
2	1,425 80 (5.6)	348 29 (8.3)	202 12 (5.9)	122 5 (4.1)	240 15 (6.3)	47 4 (8.5)	103 5 (4.9)	146 12 (8.2)	112 5 (4.5)	73 4 (5.5)	446 21 (4.7)	280 14 (5.0)	3,544 206 (5.8)
3	1,615 103 (6.4)	359 30 (8.4)	224 12 (5.4)	126 13 (10.3)	287 25 (8.7)	65 7 (10.8)	117 6 (5.1)	142 8 (5.6)	113 16 (14.2)	58 3 (5.2)	496 42 (8.5)	291 25 (8.6)	3,893 290 (7.4)
4	1,382 104 (7.5)	306 23 (7.5)	180 19 (10.6)	117 8 (6.8)	220 18 (8.2)	46 2 (4.3)	88 5 (5.7)	111 9 (8.1)	100 10 (10.0)	61 3 (4.9)	442 26 (5.9)	248 18 (7.3)	3,301 245 (7.4)
5	1,395 77 (5.5)	323 19 (5.9)	158 10 (6.3)	110 3 (2.7)	224 15 (6.7)	62 4 (6.5)	83 4 (4.8)	96 6 (6.3)	116 8 (6.9)	60 5 (8.3)	425 28 (6.6)	265 13 (4.9)	3,317 192 (5.8)

※対象者：過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがなく、当該年度中に40・45・50・55・60歳となる節目年齢のかた

※令和3年度は、令和2年度に集団健診を縮小したことにより受診機会の少なかった、当該年度中に41歳となるかたも対象とした

b. C型肝炎ウイルス検査内訳

年度	受診者数（人）			感染の有無（人）		感染率 (b/a) (%)	結果の内訳（人）				
	男	女	総数(a)	なし	あり(b)		感染あり		感染なし		
							①	②	③	④	⑤
元	141	174	315	315	0	0	0	0	0	1	314
2	89	116	205	205	0	0	0	0	1	1	204
3	124	166	290	290	0	0	0	0	0	0	290
4	97	148	245	245	0	0	0	0	0	0	245
5	77	115	192	192	0	0	0	0	0	0	192

<C型肝炎検査判定区分>

① 高力価

② 中・低力価 HCV 核酸増幅検査 陽性

③ 中・低力価 HCV 核酸増幅検査 陰性

④ HCV 抗体検査 陰性

⑤ HCV 抗体の検出 陰性

} 感染している可能性が高い

} 感染していない可能性が高い

c. HBs抗原検査内訳

(人)

年度	受診者数（人）			結果（人）		陽性率（%）
	男	女	総数	陰 性	陽 性	
元	141	174	315	315	0	0
2	89	117	206	204	2	1.0
3	124	166	290	289	1	0.3
4	97	148	245	243	2	0.8
5	77	115	192	192	0	0

(シ) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

a. C型肝炎ウイルス検査陽性者

(人)

年度	同意あり			同意なし
	全対象者	新規対象者（再掲）	修了者（再掲）	
元	1	0	0	0
2	1	0	0	0
3	1	0	0	0
4	1	0	0	0
5	1	0	0	0

※全対象者：前年度以前の継続対象者含む

b. B型肝炎ウイルス検査陽性者

(人)

年度	同意あり			同意なし
	全対象者	新規対象者（再掲）	終了者（再掲）	
元	26	0	3	0
2	24	1	2	1
3	23	1	2	0
4	23	2	1	0
5	23	0	0	0

※全対象者：前年度以前の継続対象者含む

エ. 歯周疾患検診

(ア) 歯周疾患検診結果

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	有所見者数 (人)	有所見者内訳				有所見率 (%)
					要指導		要精密検査		
					人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)	
2	3,953	571	14.4	506	211	37.0	295	51.6	88.6
3	3,786	520	13.7	453	185	35.6	269	51.7	87.1
4	3,795	574	15.1	513	231	40.2	282	49.1	89.4
5	3,680	570	15.5	524	237	41.6	287	50.4	91.9

(イ) 令和5年度歯周疾患検診年代別受診者数

(人)

年代		40 歳	50 歳	60 歳	70 歳	合計
対象人数		706	902	886	1,186	3,680
受診人数		77	114	122	257	570
受診率 (%)		10.9	12.6	13.8	21.7	15.5
結 果	異常なし	8	11	7	20	46
	要指導	40	57	48	92	237
	要精密検査	29	46	67	145	287
有所見者数		69	103	115	237	524

オ. がん患者医療用補正具助成事業

(人)

年度	ウィッグ申請者数	乳房補正具申請者数	申請者実人数
元	42	7	48
2	39	6	43
3	22	3	25
4	35	2	37
5	22	4	25

カ. 令和5年度がん検診要精密検査受診勧奨状況（集団検診分）R6.3.22 現在（人）

	要精検者数	精検受診者数	精検受診率（%）	受診勧奨	未把握
胃がん検診	116	109	94.0	1	6
子宮がん検診	18	13	72.2	0	5
乳がん検診	41	37	90.2	0	4
大腸がん検診	235	177	75.3	24	34
肺がん検診	127	106	83.5	3	18

キ. 令和5年度受診率向上対策事業

（ア）健診（検診）推進月間

内 容
・6月を推進月間とし、保健センターに受診勧奨ののぼりを掲揚、市庁舎のデジタルサイネージに掲載 ・6月7日いとく大館ショッピングセンター入口で、健診（検診）受診率向上キャンペーンを実施 ・6月に大腸がん予防啓発用ポスター、リーフレット、トイレットペーパーを設置（体育館等市内14施設、健康づくりチャレンジ事業所） ・地元新聞社に受診率向上に向けた記事掲載依頼

（イ）がん検診等個別受診勧奨

	対象者	勧奨者数(人)
子宮がん検診	20歳、クーポン対象者（21歳）、助成対象者（23・25・27・29歳）、35歳、37歳、60代の未受診者	2,952
乳がん検診	クーポン対象者（41歳）の未受診者、40歳～68歳の未受診者	2,205
大腸がん検診	採便セット送付者で40～69歳の未受診者、40～69歳の国保加入者	2,270
肺がん検診	40～61歳の国保加入者	937
胃がん検診	助成対象者（51・53・55・57・59歳）、61～69歳で過去5年間に受診歴がある未受診者	4,799
特定健康診査	勧奨時点の未受診者（集団健診期間中地区別に3回、集団健診終了後1回、医療機関方式終了約1か月前に2回（診療情報提供を含む）の計6回勧奨）、未受診者へ電話勧奨	8,680
後期高齢者の健康診査	集団健診終了時点の未受診者	8,100

※特定健康診査と後期高齢者の健康診査はソーシャルマーケティングを活用した受診勧奨資材（圧着はがき等）による勧奨

※子宮がん、乳がん、大腸がん、肺がん、胃がんは、はがきによる勧奨

（ウ）働く世代のがん検診受診率向上対策事業

	実施内容	備 考
協会けんぽの被扶養者健診	大腸がん検診・健康ポイント付与（1日）	1日間 64人

ク. 特定健康診査等事業

(ア) 特定健康診査結果

a. 受診者数

	年度 方式	元	2	3	4	5
男	医療機関方式	571	872	859	866	934
	集団健診方式	749	376	700	723	728
	ドック方式	124	134	118	134	116
	小計（人）	1,444	1,382	1,677	1,723	1,778
女	医療機関方式	962	1,258	1,181	1,237	1,347
	集団健診方式	993	507	867	898	845
	ドック方式	123	106	107	105	82
	小計（人）	2,078	1,871	2,155	2,240	2,274
合計	医療機関方式	1,533	2,130	2,040	2,103	2,281
	集団健診方式	1,742	883	1,567	1,621	1,573
	ドック方式	247	240	225	239	198
	合計（人）	3,522	3,253	3,832	3,963	4,052
診療情報提供（再掲）		-	3	4	41	29
一般（人）※1		6	5	2	4	5
法定 報告数 ※2	対象者数（人）	11,460	11,414	11,018	10,348	未確定
	受診者数（人）	3,262	3,116	3,579	3,636	
	受診率（%）	28.5	27.3	32.5	35.1	

※1 一般：資格喪失者、検査項目不足者、重複受診者

※2 法定報告数：国への報告数（実施年度の4月1日時点での加入者であって、年度途中の資格喪失者、特定健診の対象除外者（長期入院、施設入所、妊産婦等）を除いたもの）

b. 詳細な健診受診者数

(人)

方式	年度 検査項目	元	2	3	4	5
医療機関方式	貧血検査	511	747	711	868	911
	心電図検査	277	491	483	495	523
	眼底検査	79	39	29	37	40
	クレアチニン	1,199	1,591	1,644	1,696	1,768
集団健診方式	貧血検査	51	34	49	29	49
	心電図検査	293	130	203	135	141
	眼底検査	223	83	130	63	91
	クレアチニン	964	459	823	991	1,153

※平成30年度からクレアチニンが検査項目に追加

c. 令和5年度地区別受診者数

(人)

	大館	釈迦内	長木	上川沿	下川沿	真中	二井田	十二所	花岡	矢立	比内	田代	合計
医療機関方式	1,078	181	118	90	127	35	54	89	73	37	206	193	2,281
集団健診方式	348	151	106	66	109	40	70	100	63	44	297	179	1,573
ドック方式	58	18	8	14	17	5	1	10	2	3	38	24	198
計	1,484	350	232	170	253	80	125	199	138	84	541	396	4,052

(イ) 特定保健指導

a. 特定保健指導利用者数（動機づけ支援・積極的支援）

実施期間：令和4年7月～令和5年5月（実施期間が年度をまたぐため令和4年度の実績報告とする）

年度	30	元	2	3	4
対象者数（人）	513	471	451	503	468
利用者数（人）	37	67	43	25	27
終了者数（人）	32	66	43	25	27
終了者の割合（％）	6.2	14.0	9.5	5.0	5.8

※データは法定報告に基づく

※利用者数と終了者数の差は国保途中脱退などによる資格喪失や途中脱落による

動機づけ支援	年度		30	元	2	3	4
	対象者数（人）		406	394	363	405	382
	利用者	男	11	32	22	12	14
		女	19	19	18	12	11
	利用者合計（人）		30	59	40	24	25
	終了者	男	11	11	22	12	14
		女	19	19	18	12	11
	終了者合計（人）		30	59	40	24	25
	終了者の割合（％）		7.4	15.0	11.0	5.9	6.5

積極的支援	年度		30	元	2	3	4
	対象者数（人）		107	77	88	98	86
	利用者	男	5	5	2	1	1
		女	2	4	1	0	1
	利用者合計（人）		7	8	3	1	2
	終了者	男	2	3	2	1	1
		女	0	4	1	0	1
	終了者合計（人）		2	7	3	1	2
	終了者の割合（％）		1.9	9.1	3.4	1.0	2.3

b. 特定保健指導実施内容

支援方法：グループ支援、個別支援 支援期間：3か月間

支援 レベル	初回（面接）	継続的な支援	評価（面接）
動機づけ 支援	計測（腹囲・体重・ 体脂肪）、血圧測 定、行動目標設定	電話支援2回、レター支援1回	計測（腹囲・体重・ 体脂肪）、血圧測 定、行動目標評価
	健診会場での初回 面接（大館地区）、 電話で目標決定	電話支援2回、レター支援2回	アンケートまたは 電話による評価
積極的 支援	計測（腹囲・体重・ 体脂肪）、血圧測 定、行動目標設定	2週間後支援（電話） 2か月後支援（面接） 計測（腹囲、体重、体脂肪）、血圧測定、運動指導、 栄養指導 電話支援2回	計測（腹囲・体重・ 体脂肪）、血圧測 定、行動目標評価

(ウ) 推定1日食塩摂取量測定の結果

a. 受診者数

方式	年度	2	3	4	5
	検査項目				
医療機関 方式	特定健診受診者数（人）	—	1,945	1,959	2,171
	推定1日食塩摂取量測定実施者数（人）	—	1,474	1,715	2,003
	推定1日食塩摂取量測定実施率(%)	—	75.8	87.5	92.3
集団健診 方式	特定健診受診者数（人）	55	1,492	1,514	1,473
	推定1日食塩摂取量測定実施者数（人）	55	1,434	1,476	1,452
	推定1日食塩摂取量測定実施率(%)	100	96.1	97.5	98.6
	推定1日食塩摂取量測定平均値(g)	9.4	9.74	9.71	9.57

※令和2年度は追加健診日のみで、試験的に実施。

※特定健診受診者数は、年度内74歳以下の受診者数。

(エ) 後期高齢者の健康診査結果

a. 受診者数

(人)

	年度	元	2	3	4	5
	方式					
男	医療機関方式	432	440	418	528	604
	集団健診方式	386	121	346	360	373
	小計	818	561	764	888	977
女	医療機関方式	778	792	789	883	999
	集団健診方式	530	187	476	485	514
	小計	1,308	979	1,265	1,368	1,513
合計	医療機関方式	1,210	1,232	1,207	1,411	1,603
	集団健診方式	916	308	822	845	887
	小計	2,126	1,540	2,029	2,256	2,490
一般		3	2	0	2	1

※一般：資格喪失者、検査項目不足者、重複受診者

b. 詳細な健診受診者数

(人)

方式	年度 検査項目	元	2	3	4	5
医療機関方式	貧血検査	436	404	434	577	693
	心電図検査	327	329	324	421	490
	眼底検査	78	24	13	15	38
	クレアチニン	1,034	1,069	1,041	1,234	1,385
集団健診方式	貧血検査	20	3	9	7	10
	心電図検査	188	60	120	108	96
	眼底検査	135	41	60	33	44
	クレアチニン	597	206	506	568	727

(オ) 精密検査受診勧奨状況 (連絡票)

a. 特定健康診査受診者

(人)

年度	3		4		5	
連絡票発行者数	348		332		428	
(内訳)	電話勧奨前	電話勧奨後	電話勧奨前	電話勧奨後	電話勧奨前	電話勧奨後
利用者数	140	178	126	200	176	226
未利用者数	208	170	206	132	252	202

b. 後期高齢者の健康診査受診者

(人)

年度	3		4		5	
連絡票発行者数	191		119		231	
(内訳)	電話勧奨前	電話勧奨後	電話勧奨前	電話勧奨後	電話勧奨前	電話勧奨後
利用者数	111	126	56	91	125	159
未利用者数	80	65	63	28	106	72

ケ. 後期高齢者歯科健康診査

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	有所見者数 (人)	有所見者内訳				有所見率 (%)
					要指導		要治療		
					人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)	
元	1,070	216	20.2	180	15	10.4	165	89.6	83.3
2	877	166	18.9	136	21	10.4	115	89.6	81.9
3	692	147	21.2	121	30	24.8	91	75.2	82.3
4	1,022	217	21.2	178	42	23.6	136	76.4	82.0
5	1,284	242	18.8	181	62	34.3	119	65.7	74.8

コ. 健康教育

(ア) エンジョイ！エクササイズ講座 [健康増進事業]

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)		
		男	女	計
元	5	17	172	189
2	4	1	85	86
3	5	3	122	125
4	5	1	96	97
5	5	3	106	109

(イ) 健康お役立ち講座 (健診事後指導講座) [健康増進事業]

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)			テーマ
		男	女	計	
元	1	34	96	130	慢性腎臓病
2	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	1	5	32	37	運動 (糖尿病予防) ※市民公開講座と2回シリーズで実施
4	1	2	36	38	運動
5	2	5	56	61	運動

(ウ) チャレンジ THE 減塩講座 (健診事後指導講座) [健康増進事業]

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)			備考
		男	女	計	
3	3	15	32	47	情報提供数 (案内送付時) 211 人
4	2	10	23	33	情報提供数 (案内送付時) 347 人
5	4	6	42	48	情報提供数 (案内送付時) 396 人

(エ) 専門家に学ぶ健康講座 [健康増進事業]

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)			テーマ
		男	女	計	
元	3	57	227	284	①股関節の痛み ②腸の病気 ③口腔機能
2	2	28	76	104	①首の痛み ②お口の健康
3	1	8	54	62	①腰痛 ※②は、新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
4	2	16	117	133	①オーラルフレイル予防 ②骨粗鬆症予防
5	2	34	108	142	①がん ②関節リウマチ

(オ) 第2次健康おおだて21 市民公開講座 [健康増進事業]

※不定期開催

年度	実施回数(回)	参加者数(人)			テーマ
		男	女	計	
2	1	16	49	65	生活習慣病全般

(カ) 食の市民講座 [健康増進事業]

年度	実施回数(回)	参加者数(人)			テーマ
		男	女	計	
2	1	5	57	62	食の安心・安全
3	1	7	53	60	歯・口腔機能とケア
4	1	4	58	62	高齢期の食事
5	1	10	52	62	食が持つ力・スポーツ栄養

(キ) 出前講座・依頼講座 [健康増進事業・介護予防普及啓発事業]

年度	実施回数(回)			参加者数(人)		
	健康増進	介護予防	計	健康増進	介護予防	計
元	3	28	31	103	509	612
2	4	21	25	151	420	571
3	2	16	18	54	335	389
4	0	15	15	0	288	288
5	3	19	22	75	457	532

(ク) 一般健康教育 [健康増進事業]

年度	実施回数(回)	参加者数(人)	事業名等
元	25	4,068	健診説明会、健康づくりチャレンジ事業所健康づくり講座、食育イベント、各週間・月間の情報提供、結核予防キャンペーン、健診(検診)受診率向上キャンペーン、行っとく!!大腸展、種苗交換会出展
2	5	495	健康づくりチャレンジ事業所健康づくり講座、食育月間の啓発、食生活改善普及月間・健康増進月間の啓発
3	4	1,117	健康づくりチャレンジ事業所健康づくり講座、食育月間の啓発、食生活改善普及月間・健康増進月間の啓発、糖尿病重症化予防事業市民公開講座
4	9	1,629	健康づくりチャレンジ事業所健康づくり講座、食育月間の啓発、食生活改善普及月間・健康増進月間の啓発、糖尿病重症化予防事業市民公開講座
5	11	1,544	健康づくりチャレンジ事業所健康づくり講座、食育月間の啓発、食生活改善普及月間・健康増進月間の啓発、エコフェア&マンモスフリーマーケット&健康フェア

(ケ) 健康☆粋いき人財育成講座 [市町村健康づくり人材育成交付金事業 (H30～R2)]

[健康増進事業(R3)]

年度	事業名	実施回数 (回)	参加者数 (人<延>)	修了証交付 者数 (人)
元	健康☆粋いき人財育成講座	6	290	30
	健康☆粋いき人財育成講座フォロー研修会	1	37	—
2	健康☆粋いき人財育成講座	5	99	21
	健康☆粋いき人財育成講座フォロー研修会	3	54	—
3	健康☆粋いき人財育成講座	4	32	8
	健康☆粋いき人財育成講座フォロー研修会	1	24	—
4	健康☆粋いき人財育成講座	5	73	9
	健康☆粋いき人財育成講座フォロー研修会	1	33	—
5	健康☆粋いき人財育成講座	5	128	27
	健康☆粋いき人財育成講座フォロー研修会	1	35	—

(コ) 男性の健康講座 [健康増進事業]

※令和元年度で終了

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)
元	2	9

サ. たばこ・アルコール対策事業

(ア) 喫煙・飲酒予防教室

年度	開催校	参加児童・生徒学年	参加者数（人）		実施内容	
元	早口小学校	5・6年生	40	141	・小児科医師による講話 「タバコ・お酒と私たちの健康」 ・事前、事後アンケート	
	有浦小学校	6年生	84			
	花岡小学校	6年生	17			
2	南小学校	5・6年生	51	121		
	上川沿小学校	6年生	36			
	長木小学校	6年生	34			
3	成章小学校	5・6年生	36	122		
	早口小学校	5・6年生	34			
	花岡小学校	5・6年生	32			
	西館小学校	6年生	20			
4	未実施					
5	東館小学校	5・6年生	23	58		
	早口小学校	5・6年生	35			

(イ) 令和5年度たばこ・アルコールに関する情報提供

対 象	実 施 内 容	件数(件)
市立小学校6年生 市立中学校3年生	喫煙・飲酒防止対策リーフレットの配付	973
健康づくりチャレンジ事業所	禁煙の効果・禁煙外来・禁煙助成制度等の情報提供	36
健康づくりチャレンジ事業所 健康づくり講座	健康づくりチャレンジ事業所(4カ所)	86
エンジョイエクササイズ講座 ミニ講話	エンジョイエクササイズ講座参加者	16
母子健康手帳交付時の妊婦	受動喫煙防止パンフレット配付	231
幼児健診来所保護者 (1歳6か月児)	受動喫煙防止啓発ティッシュの配付	309

シ. 成人歯科保健推進事業

(ア) 実施状況

年度	歯科保健推進協議会（回）	歯科健康相談（件）
元	1	2
2	1	4
3	1	1
4	1	2
5	1	4

(イ) 歯科健康教育実施状況

年度		歯周疾患 予防教育	歯周疾患予防情報提供					
			7 か月児 健康相談	1歳6か月児 健康診査	2歳6か月児 歯科教室	フッ化物洗口 保護者説明会	歯周疾患 検診勧奨	チャレンジ 事業所
元	回 数（回）	5	22	—	11	11	1	1
	参加数（人）	197	346	—	259	385	4,120	529
2	回 数（回）	3	24	—	10	8	1	1
	参加数（人）	62	305	—	184	108	3,953	668

回数（回） 人数（人）

年 度	健康教育				情報提供			
	歯周疾患予防		介護予防		歯周疾患予防		介護予防	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
3	4	171	4	82	41	5,572	1	692
4	5	152	8	157	11	3,795	1	2,258
5	4	88	5	103	12	4,151	2	95

ス. 健康相談

(ア) 重点・総合相談〔健康増進事業〕

回数(回) 人数(人)

年度	重 点														総 合		合 計	
	高血圧		脂質異常症		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性		病態別					
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
元	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	41	94	201	127	242
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	36	71	119	98	155
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	38	49	89	80	127
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	27	48	71	72	98
5	1	68	1	10	1	2	0	0	1	20	0	0	26	38	76	124	106	262

(イ) 相談会〔介護予防普及啓発事業〕

回数(回) 人数(人)

年度	いきいき健康相談		来所相談		左記以外の健康相談		合 計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
元	10	176	6	7	13	300	29	483
2	3	32	6	6	1	26	10	64
3	3	20	3	3	1	28	7	51
4	3	16	3	3	2	46	8	65
5	4	12	0	0	2	29	6	41

セ. 訪問指導

(ア) 訪問実施状況

(人)

年度			地 域 保 健								国保		後期	そ の 他 ※	
			健 康 増 進						精神保健福祉	難病	重複頻回	重複投薬	重複頻回		
			要指導者等	閉じこもり予防	介護家族	寝たきり者	認知症の者	その他							計
元	対象者数		50	0	0	0	0	0	50	0	0	31	2	5	131
	訪問指導者数	実	9	0	0	0	0	0	9	0	0	6	1	4	9
		延	9	0	0	0	0	0	0	9	0	0	6	1	4
2	対象者数		5	0	0	0	0	0	5	0	0	11	1	5	2
	訪問指導者数	実	5	0	0	0	0	0	5	0	0	4	0	5	2
		延	5	0	0	0	0	0	0	5	0	0	4	0	5

※ 3 9 歳以下、6 5 歳以上（国保、後期は含まず）

(人)

年度			地 域 保 健								国保		後期		そ の 他 ※3	
			健 康 増 進						精神保健福祉	難病	重複頻回	重複投薬 ※1	重複頻回多受診	多剤服薬 ※2		
			要指導者等	閉じこもり予防	介護家族	寝たきり者	認知症の者	その他								計
3	対象者数		7	0	0	0	0	0	7	2	0	19	2	4	2	0
	訪問指導者数	実	2	0	0	0	0	0	2	2	0	10	0	4	2	0
		延	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	10	0	4	2
4	対象者数		22	0	0	0	0	0	22	0	0	9	2	4	2	0
	訪問指導者数	実	3	0	0	0	0	0	3	0	0	5	0	4	2	0
		延	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	5	0	4	2
5	対象者数		12	0	0	0	0	0	12	0	0	13	2	4	2	0
	訪問指導者数	実	3	0	0	0	0	0	3	0	0	7	0	4	2	0
		延	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	7	0	4	2

※ 1 訪問以外で対応したものは含まず

※ 2 フォロー（電話）は含まず

※ 3 3 9 歳以下、6 5 歳以上（国保、後期は含まず）

(イ) 事業別実施状況 (再掲)

(人)

年度	訪問栄養指導			訪問口腔衛生指導		
	日数 (日)	実数 (人)	延数 (人)	日数 (日)	実数 (人)	延数 (人)
元	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0
5	2	1	0	0	0	0
従事者	管理栄養士・保健師・看護師			歯科衛生士・保健師・看護師		

(ウ) 訪問看護ステーション情報提供

年度	件数	内 訳
元	77	大館訪問看護 64 すずらん訪問看護 13

※法改正に伴い、令和元年11月ですべての事業所からの提供終了。

ソ．糖尿病重症化予防事業

(ア) 市民公開講座（再掲）

年度	実施回数（回）	参加者数（人）			テーマ
		男	女	計	
元	1	32	88	120	口腔ケア
2	1	8	46	54	糖尿病予防
3	1	9	53	62	運動習慣 ※お役立ち講座と2回シリーズで実施
4	1	16	52	68	糖尿病とお薬のあれこれ
5	中止				糖尿病と生活習慣 とくに塩分摂取 ～糖尿病重症化予防のかなめ：減塩の重要性～

(イ) 糖尿病サポーター育成事業

a. 基礎コース（全5講座）

年度	実施回数（回）	参加申込者数（人）	参加者延数（人）	修了証交付者数（人）
元	4	64	192	49
2	3	23	99	20
3	3	21	91	19
4	3	26	100	17
5	3	12	47	10

b. 勉強会

年度	実施回数（回）	参加申込者数（人）	参加者延数（人）
元	4	30	93
2	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
3	2	54	98
4	2	38	58
5	2	40	73

(ウ) 糖尿病性腎症重症化予防事業（対象：大館市国民健康保険加入者）

a. 未受療者等の受診勧奨

(人)

年度	対象者数	受診状況		高血糖未受療者（HbA1c 8 %以上）に対する勧奨（再掲）							
		受診	未受診・ 受診状況 不明	対象者 数	訪問等 対象者	訪問等 実施者 数	訪問等 延件数 (不在含 む)	電話勧奨 延件数	受診状況		
									受診	未受診	次年度 勧奨
元	98	72	26	13	13	8	9	9	5	3	—
2	94	54	40	10	10	2	2	3	2	3	5
3	135	99	36	9	3	2	2	4	9	0	—
4	127	83	44	14	8	2	5	14	11	3	—
5	149	102	47	18	12	6	14	8	12	4	—

b. 治療中断者の受診勧奨（国保連抽出による） (人)

年度	対象者数	電話勧奨実施者数	未実施	勧奨実施の受診状況		
				受診	未受診	その他
3	4	2	2（不通）	0	1	1（治療不要のため）
4	7	4	3（不通）	0	4	0
5	4	2	2（不通）	0	2	0

c. 保健指導（いきいき健康プログラム） (人) (件)

各年度健診結果から抽出した対象者の支援開始までの過程							保健指導※2	
年度	健診結果等による抽出※1	専門医の判断による抽出	初回面談の実施	連絡票		保健指導につながった人	支援等延件数	対象健診年度
				発行	返送			
元	9	7	5	4	4	1	22	29・30
2	11	6	5	3	3	2	6	30・元
3	12	7	3	1	1	1	12	元・2
4	11	6	6	4	4	4	10	2・3
5	10	8	4	3	3	3	24	3・4

※1「健診結果等による抽出」は年度によって基準が異なる

※2「保健指導」は年度内に支援を実施した延数（初回面談、電話支援、フォロー含む）

d. 個別情報提供 (人)

年度	対象者数	実施方法			情報提供後の 電話相談
		訪問	郵送等	訪問不在者(再掲)	
元	34	5	29	5	3
2	34	0	34	0	2
3	40	6	34	3	2
4	42	6	36	2	3
5	38	6	32	1	3

※訪問不在者は、ポストに投函または郵送により情報提供

e. 療養支援

年度	新 規			継続	実施数 計 (人)	支援終了数 (人)	面談延数 (件)
	依頼数 (人)	受諾数 (人)	実施数 (人)	実施数 (人)			
元	0	0	0	2	2	2	14
2	2	2	2	0	2	1	8
3	依頼なし	-	-	-	-	-	-
4	依頼なし	-	-	-	-	-	-
5	依頼なし	-	-	-	-	-	-

(エ) 糖尿病性腎症重症化予防事業 (対象：後期高齢者の健康診査受診者)

a. 未受療者等の受診勧奨 (人)

年度	対象者数	受診状況		高血糖未受療者 (HbA1c 8 %以上) に対する勧奨 (再掲)					
		受診	未受診・ 受診状況 不明	対象者 数	勧奨対 象者数	実施者 数	受診状況		
							受診	未受診	次年度勧奨
3	98	68	30	1	1	1	0	1	—
4	28	27	1	4	4	4	3	1	—
5	30	24	6	2	2	2	1	1	—

※令和4年度から対象者を変更

b. 保健指導 (人)

年度	健診結果等による抽出	初回面談の実施	保健指導につながった人	支援等延件数
3	2	0	0	0

※高齢者の保健指導と介護予防の一体的実施事業として実施

※令和4年度から高齢者の保健指導と介護予防の一体的実施事業として委託したため健康課ではなし

(オ) 大館市糖尿病重症化予防推進協議会

年度	実施日	内 容
元	2月18日	・令和元年度各機関の糖尿病重症化予防の取り組みについて ・令和2年度大館市糖尿病重症化予防事業実施計画(案)等について
2	2月17日	・令和2年度各機関の糖尿病重症化予防の取り組みについて ・令和3年度大館市糖尿病重症化予防事業実施計画(案)等について
3	2月(書面開催)	・令和3年度各機関の糖尿病重症化予防の取り組みについて ・令和4年度大館市糖尿病重症化予防事業実施計画(案)等について
4	2月16日	・令和4年度各機関の糖尿病重症化予防の取り組みについて ・令和5年度大館市糖尿病重症化予防事業実施計画(案)等について
5	2月20日	・令和5年度各機関の糖尿病重症化予防の取り組みについて ・令和6年度大館市糖尿病重症化予防事業実施計画(案)等について

タ. 健康ポイント事業

(ア) 健康ポイント事業

a. 年齢別商品券との交換数

(人)

年度		30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～	計
元	男	5	41	57	158	250	71	582
	女	3	92	172	441	448	87	1,243
	計	8	133	229	599	698	158	1,825
2	男	17	68	58	151	213	52	559
	女	16	107	187	379	379	77	1,145
	計	33	175	245	530	592	129	1,704
3	男	27	69	77	174	264	67	678
	女	14	105	211	375	463	95	1,263
	計	41	174	288	549	727	162	1,941
4	男	12	64	80	174	280	78	688
	女	10	139	181	390	468	98	1,286
	計	22	203	261	564	748	176	1,974
5	男	12	66	82	169	299	85	713
	女	11	127	195	384	496	127	1,340
	計	23	193	277	553	795	212	2,053

※対象者は、令和元年度から35歳以上、令和3年度から30歳以上に変更

(イ) 健康づくりチャレンジ事業所認定事業

年度	認定事業所数（件）					
	新規	2回目	3回目	プレミアム		計
				当年度	過年度	
元	6	5	—	—	—	11
2	5	6	5	—	—	16
3	7	5	6	5	—	23
4	9	7	5	6	5	32
5	5	9	6	5	11	36

(3) 地区組織活動育成事業

ア. 食生活改善推進協議会

食生活推進協議会とは、望ましい食生活の普及を通して、地域における健康づくり及び疾病予防を目的に自主的に活動する団体。この団体に属し、活動する人を食生活改善推進員といい、愛称をヘルスメイトという。

(ア) 食生活改善推進協議会 推進員数 (人)

年度	上川沿班	田代班	大館比内班	合計
元	20	23	10	53
2	20	20	8	48
3	20	20	8	48
4	20	16	16	52
5	9	12	12	33

※令和5年度より支部廃止。班に変更する。

(イ) ヘルスメイト学級 [介護予防活動支援事業] 回数(回) 参加者数(人)

年度	上川沿班		田代班		大館比内班		3班合同		合計	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
元	3	39	3	33	3	15	1	23	10	110
2	2	25	2	29	2	12	1	28	7	94
3	2	24	2	22	2	11	2	48	8	105
4	3	35	3	37	3	35	1	35	10	142
5	3	21	3	32	3	32	1	28	10	113

(ウ) ヘルスメイトによる伝達講習 [介護予防活動支援事業] 回数(回) 参加者数(人)

年度	上川沿班		田代班		大館比内班		合計	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
元	1	11	3	39	1	6	5	56
2	0	0	2	23	1	14	3	37
3	1	18	3	36	1	11	5	65
4	0	0	3	37	1	9	4	46
5	1	21	3	28	2	30	6	79

(エ) 食生活改善推進員養成講座 [健康増進事業]

年度	実施回数(回)	参加者数(人)			参加延人数(人)
		男	女	計	
3	6	0	11	11	62
5	5	1	7	8	32

(オ) 自主活動事業

年度	実施回数 (回)	参加者数 (人)	事業名等
元	9	287	・生涯骨太クッキング(R 元、2、4) ・ヘルスメイトの食を通じた健康づくり事業(R 元、2、3、4) ・食と生活習慣改善啓発事業 <イベント>(R 元、2、3、4) ・地域住民への食生活改善に関する啓発<イベント>(R5) ・全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト「若者世代」「働き世代」「高齢世代」(R 元、2、3、4、5) ・おやこの食育教室 (R2、5) ・ヘルスメイトの「秋田スタイル健康な食事」県民運動推進事業 (R2、3) ・食生活改善推進員のスキルアップ事業(R5) ・郷土料理調査事業(R2、3)
2	12	242	
3	15	351	
4	11	204	
5	6	185	

イ. 結核予防婦人会

年度	主な活動内容
元	・受診率向上キャンペーン及び大腸がん検診普及啓発イベント PR (6月5日 いとく大館ショッピングセンター) ・各種健診(検診)の受診の呼びかけ ・結核予防及び生活習慣病予防の普及啓発 ・結核予防キャンペーンの実施 (9月25日 いとく大館ショッピングセンター)
2	・各種健診(検診)の受診の呼びかけ ・結核予防及び生活習慣病予防の普及啓発
3	・受診率向上キャンペーンの実施 (6月9日 いとく大館ショッピングセンター) ・各種健診(検診)の受診の呼びかけ ・結核予防及び生活習慣病予防の普及啓発 ・結核予防キャンペーンの実施 (9月29日 いとく大館ショッピングセンター)
4	・受診率向上キャンペーンの実施 (6月8日 いとく大館ショッピングセンター) ・各種健診(検診)の受診の呼びかけ ・結核予防及び生活習慣病予防の普及啓発 ・結核予防キャンペーンの実施 (9月28日 いとく大館ショッピングセンター)
5	・受診率向上キャンペーンの実施 (6月7日 いとく大館ショッピングセンター) ・各種健診(検診)の受診の呼びかけ ・結核予防及び生活習慣病予防の普及啓発 ・結核予防キャンペーンの実施 (9月27日 いとく大館ショッピングセンター)

(4) 精神保健事業

ア. 自殺予防対策事業

(ア) 対面型相談事業

a. こころの面接相談

委託先：臨床心理士・精神保健福祉士等

臨床心理士による個人面接相談 会場：メンタルヘルス相談室

(人)

年度	実相談者数	延相談者数	月平均
元	13	13	1.1
2	17	19	1.6
3	26	26	2.2
4	13	13	1.1
5	39	39	3.3

b. 交流サロン「ひなたぼっこ」

委託先：県北 NPO 支援センター

傾聴ボランティア講座修了者による相談 月3回(第1・3火曜日、第2日曜日)

(人)

年度	来所者数	1回平均
元	217	3.9
2	155	3.3
3	169	3.0
4	142	2.8
5	217	3.9

※令和2年度 4月・5月開催中止

(イ) 電話相談支援事業

委託先：県北 NPO 支援センター

a. メールによる相談事業(こころのEメール相談)

(人)

年度	実相談者数	延相談者数	月平均	手紙による相談
元	45	741	61.8	0
2	51	733	61.1	0
3	64	692	57.7	0
4	32	198	16.5	0
5	23	361	30.1	0

b. 電話による相談事業(こころのホットライン)

(人)

年度	実相談者数	延相談者数	月平均
元	8	60	5.0
2	11	104	8.7
3	15	15	1.3
4	14	14	1.2
5	15	56	4.7

(ウ) 人材養成事業

委託先：県北 NPO 支援センター

a. 傾聴ボランティア養成講座参加者数

(人)

年度	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	合計	終了証交付者数
元	45	45	42	55	187	26
2	29	29	30	37	125	16
3	21	18	18	17	74	12
4	14	14	18	16	62	9
5	16	17	18	17	68	10

b. 令和 5 年度講座内容

	内 容	実施日	参加者数 (人)
1 回目	傾聴の基本をロールプレイを通して学ぼう	9 月 16 日	16
2 回目	認知症・高齢者の方への対応	9 月 30 日	17
3 回目	身近な人の相談に乗るために～コミュニケーションを見直そう～	10 月 22 日	18
4 回目	生きることの支援～「死にたい相談者」への対応を通して考える～	11 月 18 日	17

c. 傾聴ボランティアスキルアップ講座

内 容	実施日	参加者数 (人)
テーマ：「傾聴の実践」	12 月 2 日	13

(エ) 普及啓発事業

a. 高齢者の心の健康づくり講演会 (人)

年度	参加者数
4	23
5	—

※令和元年度～令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

b. こころの健康づくり講演会

(a) 参加者数

(人)

年度	学校向け参加者数	市民向け参加者数
2	—	—
3	—	—
4	—	82
5	—	—

※令和 2 年度・令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

c. 新聞・広報による啓発活動
令和5年度活動内容

内 容	実施回数(回)	備 考
新聞広告（地元新聞社1社） ・相談事業のPR	1	12月

d. 自殺予防街頭キャンペーン
相談事業、相談窓口のPR、リーフレット等の配付、のぼりの掲揚

年度	実施時期	実施場所
元	「自殺予防週間」に合わせて実施	いとく大館ショッピングセンター
2	—	—
3	「自殺予防週間」に合わせて実施	イオンスーパーセンター大館店
4	「自殺対策強化月間」に合わせて実施	いとく大館ショッピングセンター
5	1回目：5月24日（大館保健所主催）	いとく大館ショッピングセンター
	2回目：9月12日（健康課主催）	イオンスーパーセンター大館店

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

e. 相談事業・相談窓口のリーフレット配布
・市内3校の高校3年生へのリーフレット配布（515部）

（オ）関係機関との連携

・令和5年度 大館市自殺予防対策協議会（11月・2月）

イ. ひきこもり支援対策

（ア）ひきこもり者等支援事業 委託先：大館市社会福祉協議会

a. おおだてひきこもり相談室 令和5年度開設日数 243日（月平均20日）

（a）相談件数 (人)

年度	実相談者数	延相談者数	月平均
元	61	139	5.1
2	128	350	10.7
3	277	823	23.1
4	274	788	22.8
5	448	1,324	37.3

（b）相談方法 (件)

年 度	来 所	電 話	訪 問	計
元	37	20	4	61
2	49	58	21	128
3	154	443	226	823
4	223	375	190	788
5	228	813	283	1,324

(c) 当事者性別・年代別人数

(人)

年 度	年代 性別	～30 歳代	40 歳代	50 歳代～	不明	計
元	男	7	26	2	0	35
	女	2	2	7	1	12
	計	9	28	9	1	47
2	男	12	44	1	0	57
	女	12	3	5	10	30
	計	24	47	6	10	87
3	男	52	67	6	0	125
	女	15	12	17	0	44
	計	67	79	23	0	169
4	男	41	56	12	0	109
	女	23	21	13	0	57
	計	64	77	25	0	166
5	男	78	55	28	2	163
	女	27	36	21	0	84
	計	105	91	49	2	247

(d) 相談者内訳

(件)

年度	父母	父	母	本人	民生委員等	親族	計
元	2	13	23	3	6	0	47
2	0	15	49	43	3	5	115
3	0	62	197	239	292	33	823
4	0	44	110	226	341	67	788
5	0	82	242	521	326	153	1,324

(e) 相談内容（重複）

項 目	件 数	主な内容
就労について	120	職親、ハローワーク、就労支援事業について
体調について	167	本人・家族の体調、食事、トラウマ、希死念慮について
日常の生活行動・言動	57	昼夜逆転、趣味、酒量、家庭内病力について
コミュニケーション	68	当事者へのかかわり方について
通院・治療	181	通院・入院、薬、症状、発達障害、病気の理解について
経済的不安	130	生活保護、税金、年金、財産、相続、借金、生活費について
社会参加	135	ボランティア活動、居場所、地域のつながりについて
ひきこもり者の情報提供	48	福祉関係者からの情報提供、福祉関係者への情報提供
近況について	123	当事者・家族の近況、家庭内の役割について
障害者福祉について	89	年金、手帳、サービス、自立支援医療、施設について
親の交流会について	22	ひきこもり交流会について
対人関係	67	家族関係、対人トラブル、近所とのトラブルについて
その他	195	訪問、手続き、家族の体調・仕事・介護等について

b. 出張ひきこもり相談室 会場：中央公民館

年度	開催回数（回）	延相談者数（人）
元	10	9
2	12	8
3	12	4
4	12	4
5	12	0

c. 親の交流会 会場：中央公民館

年度	開催回数（回）	延参加者数（人）
元	6	17
2	10	14
3	10	17
4	10	11
5	12	26

d. 居場所「よりどころ」 会場：大館市社会福祉協議会

年度	開催日数（日）	延相談者数（人）
4	243	104
5	243	112（見学 16）

※令和4年3月に開設

(5) 感染症予防事業

ア. 乳幼児・児童・生徒 定期個別予防接種

(人)

年度	Hib (ヒブ)					小児の肺炎球菌				
	1回目	2回目	3回目	追加	計	1回目	2回目	3回目	追加	計
元	355	352	358	345	1,410	358	357	362	353	1,430
2	317	321	309	362	1,309	317	319	305	356	1,297
3	309	292	297	314	1,212	308	292	298	305	1,203
4	294	306	301	276	1,177	294	307	303	280	1,184
5	225	231	242	282	980	225	230	242	280	977

(人)

年度	B型肝炎			
	1回目	2回目	3回目	計
元	353	358	384	1,095
2	316	317	300	933
3	309	291	284	884
4	291	306	306	903
5	226	229	258	713

(人)

年度	ロタウイルス										
	1回目			2回目			3回目		合計		
	1価	5価	計	1価	5価	計	1価	5価	1価	5価	計
2	54	95	149	48	78	126	—	57	102	230	332
3	106	194	300	104	178	282	—	182	210	554	764
4	89	198	287	86	212	298	—	204	175	614	789
5	86	130	216	88	134	222	—	141	174	405	579

※令和2年10月から、定期予防接種対象疾患に導入

※対象：令和2年8月1日生まれ以降

(人)

年度	ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ(四種混合)					不活化ポリオ				
	1-1	1-2	1-3	1-追加	計	1-1	1-2	1-3	1-追加	計
元	353	362	378	330	1,423	0	0	0	0	0
2	322	308	302	410	1,342	0	0	0	0	0
3	294	301	295	276	1,166	0	0	0	0	0
4	309	303	301	291	1,204	0	0	0	0	0
5	249	256	269	280	1,054	0	0	0	0	0

(人)

年度	ジフテリア・百日せき・破傷風(三種混合)					ジフテリア・破傷風	
	1-1	1-2	1-3	1-追加	計	乳幼児	2期 (11～13歳未満)
元	0	0	0	0	0	0	453
2	0	0	0	0	0	0	516
3	0	0	0	0	0	0	443
4	0	0	0	0	0	0	389
5	0	0	0	0	0	0	369

※平成26年3月、三種混合ワクチン製造中止につき、平成28年7月15日で終了。平成30年1月29日販売再開。

(人)

年度	B C G	日本脳炎				
		1-1	1-2	1-追加	計	2期
元	371	440	425	491	1,356	562
2	295	444	457	443	1,344	776
3	302	340	327	127	794	285
4	300	335	336	487	1,158	736
5	251	275	275	341	891	479

※日本脳炎予防接種特例措置の対象者含む。

(人)

年度	麻しん風しん混合		麻しん単独		風しん単独	
	1期	2期	1期	2期	1期	2期
元	359	417	0	0	0	0
2	343	403	0	0	0	0
3	298	393	0	0	0	0
4	289	384	0	0	0	0
5	308	352	0	0	0	0

(人)

年度	水痘		
	1回目	2回目	計
元	354	316	670
2	347	375	722
3	300	273	573
4	275	280	555
5	297	245	542

(人)

年度	ヒトパピローマウイルス（子宮頸がん）											
	1 回目			2 回目			3 回目			計		
	サバリックス	ガーダシル	シルガード	サバリックス	ガーダシル	シルガード	サバリックス	ガーダシル	シルガード	サバリックス	ガーダシル	シルガード
元	0	1	—	0	1	—	0	1	—	0	3	—
2	0	27	—	0	23	—	0	17	—	0	67	—
3	0	80	—	0	74	—	0	59	—	0	213	—
4 (再発キャッチアップ接種)	15 (12)	348 (201)	—	15 (12)	293 (185)	—	7 (5)	209 (126)	—	37 (29)	850 (512)	—
5 (再発キャッチアップ接種)	0 (0)	5 (2)	192 (79)	0 (0)	38 (70)	114 (57)	7 (0)	103 (70)	49 (35)	7 (0)	146 (93)	355 (171)

※平成25年6月14日から積極的勧奨の差し控え。

※令和2年11月に高校1年生相当年齢に情報提供実施

※令和3年6月に中学1年生、高校1年生相当に情報提供実施。

※令和3年11月積極的勧奨の差し控え終了。

※令和4年4月から、平成9年度生まれから平成17年度生まれを対象に、キャッチアップ接種開始（令和6年度までの3年間）

※令和5年4月1日から、シルガードが定期接種（キャッチアップ含む）対象ワクチンに追加

イ．長期にわたり療養を必要とする疾病にかかった者等の定期接種（再掲） (人)

年度	接種者数	内 訳
元	0	
2	2	BCG（接種年齢：1歳4か月）、高齢者肺炎球菌（86歳）
3	0	
4	3	① B型肝炎3回目（2歳2か月）、②BCG・B型肝炎2回目（1歳6か月）、③麻しん風しん第1期（2歳9か月）
5	2	水痘2回目（3歳5か月）、麻しん風しん第1期（16歳2か月）

ウ．成人 定期予防接種 (人)

年度	インフルエンザ		
	60～64歳	65歳以上	合計
元	11	13,661	13,672
2	18	16,976	16,994
3	27	14,153	14,180
4	27	13,727	13,754
5	32	13,246	13,278

(人)

年度	高齢者肺炎球菌										
	60～64歳	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳	100歳以上	合計
元	0	493	193	91	79	58	40	21	1	2	978
2	0	456	196	93	126	127	61	31	5	—	1,095
3	0	390	100	72	77	64	40	16	5	—	764
4	0	362	93	86	74	65	56	25	4	—	765
5	0	402	117	108	60	53	49	24	2	—	815

※平成26年度から30年度まで、特例として年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になるかたが接種対象だったが、令和5年度まで延長となった。

※令和元年度のみ、特例として100歳以上も接種対象。

エ. 大館市定期外予防接種

《乳幼児・児童・生徒》

(人)

年度	麻しん風しん		
	1 期	2 期	計
元	2	6	8
2	0	1	1
3	0	0	0
4	0	2	2
5	2	0	2

※麻しん風しん 1 期対象：生後 2 4 か月から生後 3 6 か月未満 2 期対象：小学 1 年生

オ. 予防接種助成事業

(人)

年度	(小児) インフルエンザ						
	1 回目		2 回目		計		合計
	一般	生活保護	一般	生活保護	一般	生活保護	
元	4,516	16	2,772	10	7,288	26	7,314
2	21,384	78	2,904	8	24,288	86	24,374
3	3,966	11	2,509	5	6,475	16	6,491
4	3,169	2	1,948	0	5,117	2	5,119
5	2,849	4	1,725	2	4,574	6	4,580

※令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響により対象年齢を全市民（定期接種者を除く）に拡大

(人)

年度	おたふくかぜ		
	一般	生活保護	合計
元	300	0	300
2	320	0	320
3	232	0	232
4	239	1	240
5	261	2	263

※令和 3 年度は、1 社のワクチンの製造中止によるワクチン供給不足により、令和元年 5 月 1 日～令和元年 10 月 31 日生まれは、令和 4 年 1 月 31 日まで助成延長実施。

(人)

年度	風しん		
	麻しん風しん予防接種	風しん予防接種	合計
元	43	2	45
2	25	1	26
3	21	2	23
4	15	1	16
5	17	3	20

※平成 31 年 1 月から開始

年度	申請者数	定期予防接種県外接種															(実施件数)		
		Hib			小児用肺炎球菌			B型肝炎			四種混合				ロタウイルス		BCG	水痘	日本脳炎
		①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	④	①	②		②	③
元	4	2	2	2	2	2	2	2		2	2								
2	3	1	2		1	1		2	2		1								
3	7	7	4	2	7	4	2	7	4		6	2			6	4			
4	5	4	※1 3		4	3		4	※2 3		2	1			4	2	※2 1		
5	5	3	2	1	3	2	1	3	2	1	2	2	1	1	3	2		1	1

※平成29年度から大館市定期予防接種県外接種費用助成事業を開始

※1：2回目接種での申請であったが、接種日年齢により「追加」として取り扱い 1件含む

※2：長期療養による特別な事情該当者 各1件含む

ヒトパピローマウイルス感染症予防接種 県外接種費用助成		
年度	申請者（人）	延件数（件）
4	8	11
5	2	8

※定期接種及びキャッチアップ接種の対象年齢で、やむを得ない事情により県外医療機関で接種した費用を助成。

ヒトパピローマウイルス感染症予防接種 任意接種費用助成		
年度	申請者（人）	延件数（件）
4	8	13
5	1	1

※令和4年4月1日時点で大館市民であり、定期接種の機会を逃がした平成9年4月2日から平成17年4月1日の間に生まれた女子で、定期接種の対象年齢を過ぎてヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種を受けたものについて助成。

带状疱疹ワクチン予防接種費用助成					
年度	生ワクチン		不活化ワクチン		
			申請者（人）	1回目	2回目
	申請者（人）	接種者（人）		接種者（人）	接種者（人）
5	278	255	494	445	354

※令和5年8月1日から事業開始

カ. 予防接種依頼書の発行・受理

年度	依頼書の発行 (大館市民が県外で接種希望)	
	希望者数(人)	延件数(件)
元	5	22
2	6	44
3	9	74
4	6	32
5	6	31

※依頼書の申請数を計上

キ. 特例法による定期予防接種(公費負担実施分)

年度	接種者数(人)	内 訳 (延件数)
元	1	D T (1)
2	0	—
3	0	—
4	0	—
5	1	D T (1)、日本脳炎2期(1)

※平成24年1月1日東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律が施行

ク. 風しんの追加的対策(令和元年6月から開始)

年度	クーポン券 延べ交付数(枚)	風しん抗体検査 実施者数(人)	<再掲>風しん第5期 対象者数 (人)	風しん第5期 接種者数(人)
元	3,299	860	230	185
2	6,925	1,382	331	272
3	—	301	69	74
4	5,046	300	75	61
5	4,743	189	43	40

(6) 新型コロナウイルス感染症対策事業

ア. 新型コロナワクチン接種 (特例臨時接種 令和6年3月31日で終了) (人)

年度	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	計
2	860	433	—	—	—	—	—	1,293
3	60,127	59,669	33,815	—	—	—	—	153,611
4	2,226	2,778	24,675	46,866	21,361	—	—	97,906
5	76	80	191	981	12,763	22,983	13,238	50,312
計	63,289	62,960	58,681	47,847	34,124	22,983	13,238	303,122

初回接種完了者 (人)

	6ヵ月-4歳	5-11歳	12-64歳	65歳以上	計
人数	271	2,025	34,997	25,631	62,924
割合(%)	17.3	69.5	97.1	94.9	93.2

※接種率の母数：令和5年3月末時点の住民基本台帳人口

(7) 医薬連携事業

ア. 地域医療の推進に関すること

内 容	実施日	会場	参加者
薬剤師体験セミナー ・化学物質の成分分析体験 ・調剤体験 ・現役薬剤師と中高生との座談会	7月29日	青森大学 薬学部	市内の学校の 中高生 14名
Futuer Doctor Seminar in 大館 ・外科医に変身 ・オリエンテーション ・プログラム体験(手術・内視鏡・縫合など) ・修了証交付	2月23日	市立 総合病院	市内外 高校生 34名

イ. 医薬関係機関等との連携に関すること(在宅医療・介護連携推進協議会)

内 容	実施日	会場	参加者
協議会代表者会議 ・令和5年度事業計画 ・在宅医療推進のための意見交換・取組みほか	8月18日	保健センター	協議会委員 13名
協議会実務者会議 ・令和5年度事業計画 ・専門部会の活動と形態について ・慢性期・介護サービス供給体制整備支援プロジェクトに関する中間報告 他 ・グループディスカッション	12月14日	保健センター	実務者 19名
専門部会 ・グループディスカッション (専門部会の活動内容と名称、令和6年度の 事業計画(案))	2月21日	保健センター	専門部会 委員 21名

ウ. 休日夜間急患センター

(ア) 利用人数

(人)

年度	利用人数	月別平均	1日平均
元	5,060	422	13.9
2	1,927	161	5.3
3	2,023	169	5.5
4	2,472	206	6.8
5	4,404	367	12.1

(イ) 院外処方箋枚数

(枚)

年度	枚数
元	4,037
2	1,927
3	1,396
4	1,856
5	3,547

(ウ) 利用内容

a. 地域別

(人)

年度	大館市	県内	県外	合計
元	4,591	246	223	5,060
2	1,815	81	31	1,927
3	1,874	93	56	2,023
4	2,285	102	85	2,472
5	4,064	200	140	4,404
割合(%)	92.3	4.5	3.2	100.0

b. 診療科別

(人)

年度	内科	小児科	外科	その他	合計
元	2,372	1,593	551	544	5,060
2	769	334	407	417	1,927
3	763	438	441	381	2,023
4	1,141	632	313	386	2,472
5	2,401	1,343	315	345	4,404
割合(%)	54.5	30.5	7.2	7.8	100.0

c. 年齢別

(人)

年度	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
元	1,395	647	472	557	503	398	383	705	5,060
2	376	198	147	207	186	150	195	468	1,927
3	495	187	165	196	191	157	184	448	2,023
4	587	283	243	247	199	197	228	488	2,472
5	896	860	421	431	482	349	327	638	4,404
割合(%)	20.3	19.5	9.6	9.8	10.9	7.9	7.4	14.5	100.0

d. 診療日別

(人)

年度	平日	土曜日	休日夜間	休日日中	合計
元	1,169	534	1,077	2,280	5,060
2	715	231	316	665	1,927
3	621	218	380	804	2,023
4	708	282	390	1,092	2,472
5	1,204	546	766	1,888	4,404

エ. 田代診療所

(ア) 利用人数

(人)

年度	利用人数	月別平均	1日平均
30	3,623	301.9	15.1
元	3,271	272.6	13.3

※令和元年度で廃止

(8) 学生実習指導

(人)

年度	秋田看護福祉大学 看護福祉学部		日本赤十字 秋田看護大学 看護福祉学部 看護学科	栄養科	その他	合計
	看護学科	医療福祉学科				
元	4	—	4	—	—	8
2	4	2	4	—	9	19
3	4	2	—	—	17	23
4	4	3	4	—	23	34
5	4	—	—	—	5	9

(9) 献血事業

年度	200ml (人)	400ml (人)	合計 (人)	実施場所(延) (箇所)
元	60	1,693	1,753	105
2	21	1,840	1,861	93
3	38	1,761	1,799	88
4	60	1,605	1,665	87
5	32	1,756	1,788	88

(10) 生活衛生営業

ア. 生活衛生営業施設数

(件)

年度	旅館業				興行場			公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所		合計
	ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	映画館	スポーツ施設	その他				クリーニング所	取次所	
元	7	23	22	3	2	1	1	28	156	199	20	29	491
2	6	22	25	3	2	1	1	28	158	199	15	31	491
3	6	22	28	3	2	1	1	28	155	195	14	31	486
4	6	22	28	3	2	1	1	27	153	195	13	31	482
5	6	23	28	3	2	1	1	26	150	194	13	29	476

イ. 生活衛生営業届出数

(件)

年度	開設(許可)						変更					
	旅館業	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	旅館業	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所
元	1	0	0	1	4	0	1	0	0	0	4	0
2	3	0	0	2	2	2	1	0	1	1	10	0
3	3	0	0	0	2	0	4	2	3	0	1	3
4	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5	0
5	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	8	0

年度	廃止						営業承継					
	旅館業	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	旅館業	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所
元	3	0	1	4	5	1	0	0	1	0	0	0
2	2	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	1
3	0	0	0	3	6	1	0	0	0	0	0	0
4	0	0	1	2	5	1	0	0	0	1	0	0
5	0	0	1	3	5	2	0	0	0	0	0	0

(1 1) その他

ア. 企業・団体等との協定について

協定名	大館市と大塚製薬株式会社との健康維持増進及びスポーツ振興に関する連携協定
締結日	令和 2 年 1 2 月 1 1 日

年度	連携協定項目	内 容（健康課分）
3	健康維持増進	企業作成リーフレット（免疫力維持）の活用
		フレイル健診の周知・受付 1 回目9/25、2 回目（新型コロナウイルス感染症感染拡大で中止）
	熱中症	熱中症対策用飲料サンプル提供
		熱中症対策動画の紹介・活用
	健康経営	コミュニティサイト「健康社長」の紹介・活用
		「健康つながるサポート」の紹介・活用
4	熱中症	熱中症対策用飲料サンプル提供
		熱中症対策動画の紹介・活用
	健康経営	健康づくりチャレンジ事業所認定証交付式 講師 コミュニティサイト「健康社長」「健康つながるサポート」の紹介・活用 健康増進用商品サンプル提供
5	健康経営	健康づくりチャレンジ事業所認定証交付式 「企業における健康づくり」「良塩と高血圧」 「どうしてもいつもお酒で失敗するんだらう」のリーフレット提供
	健康維持増進	糖尿病重症化予防市民公開講座（講師都合により中止） 健康増進用サンプル提供 「食」の市民講座 健康増進用サンプル提供

令和 6 年 7 月 発行

大館市福祉部健康課

〒017-0897 秋田県大館市字三ノ丸 5 5 番地

TEL 0186-42-9055

FAX 0186-42-9054